

～コロナ禍が明け始める中、多くの方々のご参加・ご協力を頂き、

沢山の美しいドラマと素晴らしい成果が生まれました☆～

～地域と地球のポップな架け橋～

NICE 2023 年・総合報告書

12 月暫定版

☆カラフルでヘルシーな世の中を☆



-目次>

*「飛ぶ」をクリックすると、各頁に飛びます。

1 章) 総合 (全体統計、分野別報告など)	(P02-11)	飛ぶ
2 章) 主幹事業 1 国内ワークキャンプ	(P12-15)	飛ぶ
3 章) 主幹事業 2 海外ワークキャンプ	(P16-20)	飛ぶ
4 章) 主幹事業 3 グループ・ワークキャンプ	(P21-22)	飛ぶ
5 章) 主幹事業 4 寄付プロジェクト	(P23)	飛ぶ
6 章) 主幹事業 5 その他の事業	(P24-25)	飛ぶ
7 章) 外交・ネットワークづくり	(P26-28)	飛ぶ
8 章) 財務・決算	(P29)	飛ぶ
9 章) 広報	(P30)	飛ぶ
10 章) 組織	(P31-35)	飛ぶ



特定非営利活動法人 **NICE** (日本国際ワークキャンプセンター)

1 章) 総合 (全体統計、分野別報告等)

[目次に戻る](#)

第1章：総合 (全体統計、分野別での視点、複合事業、横断的な取り組み等)

1-1) 2023 年の 10 大ニュース

① 事業・参加者「Vレし」の字回復😊

事業数はコロナ前にだいぶ近づく「V」、海外参加の日本人は「レ」、国内参加の外国人は「し」の字の回復。

☆ **事業数**：昨年より **1.6 倍増** (国内 1.2 倍増・海外 3.9 倍増)。**19 年比 28%減** (国内 24%減・海外 36%減)

☆ **日本人**：昨年より 003%増 (国内 032%減。**海外 2.4 倍増**)。19 年比 54%減 (国内 59%減・**海外 48%減**)

☆ **外国人**：昨年より 3.1 倍増 (**国内 3.1 倍増**。海外 3.0 倍増)。19 年比 60%減 (**国内 56%減**・海外 69%減)

② 世界全体の国際ボランティアも復調！

アジアや欧州でも事業・参加者数は回復、コロナ前には及ばずも昨年を大きく超え「レ」位か。

ただし、欧州は EU の民業圧迫や旅行会社の競合等による長期衰退要因も克服できておらず、アジアもコロナによる人材喪失や 2ヶ国ワークキャンプや地域開発・オンラインへのシフトが阻害か。

③ 大学・高校との連携が急発展！

グループ・ワークキャンプの共催、国際ボランティア参加の単位認定、授業の運営等、様々な形で連携する学校が増え、3 年で 15→22→31 に！

☆ 尾鷲・山古志・安曇野・高山・志摩・美麻・三木柵で**新たにワークキャンプが誕生！**

☆ 海外から受入のボランティアに適用される、「**NICE Volunteers**」が本格的に始動。

☆ **短期海外主催事業は 3 年で 0→11→59 に急増**、マレーシアやスリランカも復活！

☆ NVDA と共催で「**アジア・ボランティア・サービス**」を 7 年ぶりに復活、成果沢山☆

☆ 企業が環境 NGO を応援するパワフルな世界 Platform 「**1%FTP**」に加盟申請し、認可！

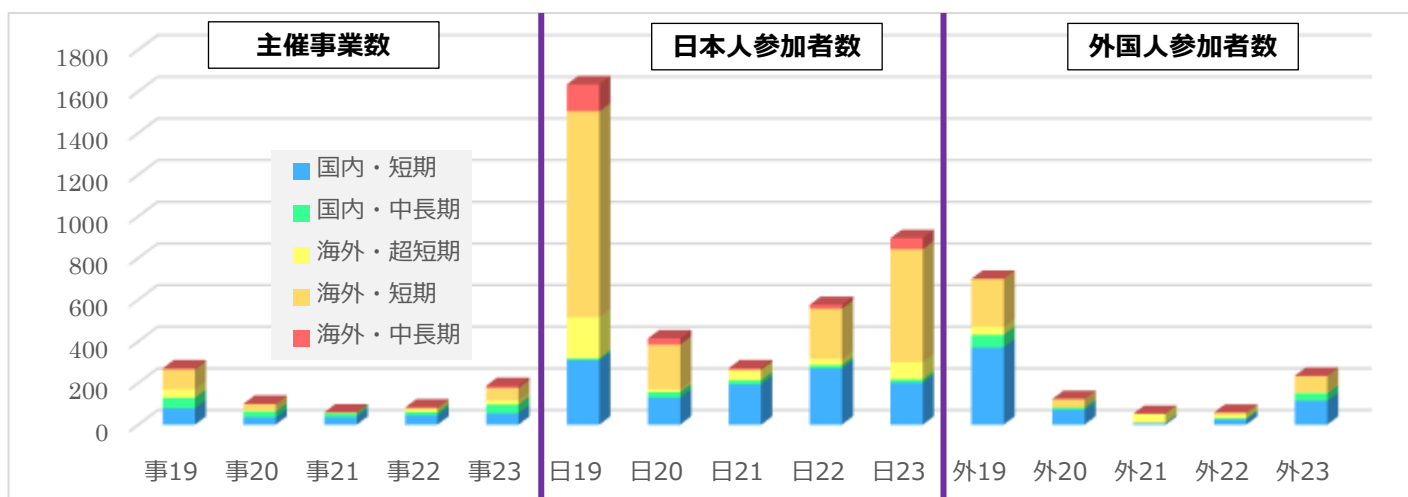
☆ **オンライン・インターン 7 人が広報で活躍**し、企業からの伝授でインスタ活用も進む。

☆ **事務局職員は非専従 3 人 (リモート 2 人) が加わり**、多様な形に。海外・関西も決定！

1-2) 2023 年の事業数・参加者数

* 超短期：6 日間以下。短期：7～31 日間。中長期：32 日間以上。海外とのオンライン事業は超短期・海外に

* 他に数万人の地域住民等が参加！



* 21-23 年の海外・主催にはオンライン事業を少数含む。上記グラフは不確定要素の多い、国内超短期を除外。

22 年までは年間 確定値	事業数					日本人					外国人				
	19	20	21	22	23	19	20	21	22	23	19	20	21	22	23
国内・超短期主催	132	49	67	110	117	1139	449	396	708	505	44	39	9	29	60
国内・超短期グル	22	4	1	5	3	355	94	25	102	25	0	0	25	9	0
国内・短期主催	76	34	32	30	44	294	129	142	131	123	350	57	5	14	94
国内・短期グル	3	1	5	15	10	15	1	51	139	78	21	14	3	11	20
国内・中長期個人	45	28	17	14	35	3	22	20	13	16	48	11	0	5	19
国内・中長期集団	5	1	0	1	7	6	4	0	3	0	12	0	0	0	18
国内計	283	117	122	175	216	1812	699	634	1096	747	475	121	42	68	211
海外・超短期主催	37	6	4	9	21	121	14	46	24	75	27	0	44	16	5
海外・超短期グル	3	0	0	1	0	37	0	0	4	0	12	0	0	1	0
海外・超短期派遣	-	-	-	-	-	40	0	0	1	8	0	0	0	0	0
海外・短期主催	80	23	0	11	51	451	108	0	51	209	163	11	0	11	69
海外・短期グル	16	6	0	0	8	201	67	0	0	82	67	30	0	0	8
海外・短期派遣	-	-	-	-	-	336	39	5	190	251	0	0	0	0	0
海外・中長期個人	2	1	1	2	8	31	5	2	6	8	0	0	0	0	2
海外・中長期集団	3	0	0	0	2	2	0	0	0	14	0	0	0	0	0
海外・中長期派遣	-	-	-	-	-	97	25	5	13	32	0	0	0	0	0
海外計	141	36	5	23	90	1316	258	58	289	679	269	41	44	28	84
総計	424	153	127	198	306	3128	957	692	1385	1426	744	162	86	96	295
国内超短期除く	270	100	59	83	186	1634	414	271	575	896	700	123	52	58	235

1-3) SDGs に対する NICE のビジョン 2016 年に作った「NICE 版 SDGs」を一部紹介！

全体理念や大部分は賛同・共感するが、NICE 版では赤字（元の国連 SDGs）を青字のように変え、更に緑字を追加！

1.1 現在 1 日 1.25 ドル未満で生活する人々と定義される極度の貧困をあらゆる場所で終わらせる。

→全員が最低レベル以上の衣食住を持つ暮らしを営めるようにする

2.b ドーハ開発ラウンドの決議に従い、すべての形態の農産物輸出補助金及び同等の効果を持つすべての輸出措置の並行的撤廃などを通じて、世界の農産物市場における貿易制限や歪みを是正及び防止する。
→自由貿易による地域農業の破壊から守るため、方向を大転換し、各国・各地域が自由に保護策を実施できるようにする。

2.4 (追加) 特に、農業と化学肥料の使用を激減させ、GM 作物を根絶し、各国・各地・各家庭の自給率を高め、有機・自然農法を再生・発展する方向に大きく舵を切る。

途上国→物価の安い国

先進国→物価の高い国

6.2 (前略) 適切かつ平等な下水施設・衛生施設へのアクセスを達成し、衛生の問題を生むような野外での排泄をなくす。

7.1 2030 年までに、持続不可能な原子力や化石燃料に頼らず、安価かつ信頼できる現代的→再生可能な自然エネルギーサービスへの普遍的アクセスを確保する

8.1 各国の状況に応じて、一人当たり経済成長率を持続させる。特に後発開発途上国は少なくとも年率 7%の成長率を保つ。(削除)

8.7 (前略) あらゆる形態の→悪質な児童労働を撲滅する。一方で良質な子どもの仕事は推奨する。

13.2 気候変動対策を国別の政策、戦略及び計画に盛り込む。2050 年までに世界全体の排出量を自然が吸収できる範囲に抑え(炭素換算で約 100 億トン)、人類 1 人当たりの排出権を平準化する(70 億人なら 1 人 1.4 トン)等、世界共通の公正かつ客観的な基準を適用しながら、世界全体の平均気温の上昇を 1.5-2 度以内に抑える。

16.4 違法な資金及び全ての武器の取引を大幅に減少させ(中略)また、核兵器の廃絶に向けて進み、戦争・内戦・テロも根絶する。

17.2 先進国は、開発途上国に対する ODA を GNI 比 0.7%に、後発開発途上国に対する…(後略)
→による貧困撲滅・環境保護等の正の成果を倍増させ、負の成果を半減させる。

1-4) では、NICE が目指す社会とは!?



* 以下「国際ボランティア大賞」発表ファイルより

白神 (青森県)

2030年に目指すゴール

・国内外ファンの獲得

- ① 白神の自然を活かして集客
- ② 白神で人とのつながりを持つ
→ また行きたい!!

・白神自然学校広げ

子ども自然体験を開催する団体の増加
→ 若い世代が自然を考えるきっかけに



インド (山本真貴子さん)

インド人だが「難民」スラムで育ち、ゴミ集めで生計をたてた路上で語学を学び、今はヘナをしているNPO団体を立ち上げスラムの教育を推進

チベットからの難民芸術学校の責任者祖父が命をかけてヒマラヤを超え、インドにきた祖国に戻ることを目標に、伝統文化を継承

刺激①
貧困や紛争を前に、自分ができるところをやり続けている人々

Learn about our work, what we have achieved so far and what we still want to achieve

社会への考察

恵まれている、幸せとは?



一日一日をしっかりと生きる
すべての出会いに感謝し笑顔で生きる
単純に人と交流する楽しさを忘れない

マレーシア (森彩夏さん)



1-5) 各分野での、2023 年の主な活動&ビジョン (環境のみ、まだ 2021 年)

注：複数分野にまたがる事業が多いが、主な一つに絞ったため、各分野の実際の該当事業は遙かにもっと多い。

<環境>

Pick Up! (インドネシア・SPSC)

初開催！NICE でも初の猫保護事業（ウクライナの寄付事業除く）。2 月は参加者が集まらず中止になるも、8 月・11 月に 3 名の日本人が保護施設や路上で餌やりや意識啓発活動に活躍。紹介動画もいい感じ！



種	事業名	開催地	開始	終了	回	主なワーク	共催（受入）団体
③	余市	北海道余市町	07/10	08/10	2	エコビレッジ内外で、農作業や海岸清掃	HEPP
②	白神	青森県鮎ヶ沢町	04/28	05/04	2	植樹祭に向けた苗木掘り、種植え	白神山地を守る会
①②	田人	福島県いわき市	03/20	03/28	3	環境整備。子どもキャンプの運営補佐	田人里山再生委員会
②	栃木 Youth	栃木県益子町	08/03	08/09	-	荒れた里山や森整備。自然イベント運営	トチギ環境未来基地
①	岡上	神奈川県川崎市	05/21	-	2	階段作り、山桜の手入れ等で里山を保全	かわさき自然と共生の会
①②	山古志	新潟県長岡市	08/24	08/30	3	地域内の草刈り。森林の倒木清掃	地域おこし協力隊
①	南木曽	長野県南木曽町	08/19	08/20	-	外国人に大人気の中山道トレイル整備	妻籠を愛する会
①	掛川	静岡県掛川市	08/26	08/28	-	下草刈り、散策路の整備	時ノ巣の森クラブ
①	浜松	静岡県浜松市	04/29	04/30	4	人間活動に脅かされている海亀の保護	サンクチュアリジャパン
②	赤目	三重県名張市	07/31	08/07	2	里山保全。椎茸・いが栗による地域作り	赤目の里山を育てる会
①②	富田林	大阪府富田林市	03/10	03/20	15	間伐、草刈りや道作りで、里山を保全	富田林の自然を守る会
②	大川	高知県大川村	03/12	03/19	-	人口最小の村で森林等の保全。教育支援	びざん大学
②	夢袋	熊本県水俣市	11/19	12/02	-	竹の間伐・炭作り。学校訪問。工房補佐	植物資源の力
④⑤	Mulyo Asri	インドネシア	08/06	08/19	3	海岸でマングローブ林再生、商品開発も	GREAT
⑤	Star Paws	インドネシア	08/20	09/02	-	捨て猫を守るため、餌やりや啓発活動	GREAT
⑤	Kiidi Farm	エストニア	03/05	03/13	-	エコビレッジで環境整備、日本文化紹介	EST-YES
⑤⑥	TFC	カンボジア	02/12	03/25	5	自然と暮らしを守る、マングローブ保全	Cambodia Youth Action
⑤	Roddy's EC	ケニア	12/23	12/30	-	植林を含む、アグロフォレストリー	KVDA
④⑤	Higurakgoda	スリランカ	02/21	03/02	2	生態系と生活を向上するための苗床作り	GV4GF
④⑤	Daanbantayan	フィリピン	02/24	03/07	4	マングローブの再生。小学校で国際理解	GIED
④⑤	G. Mongolia	モンゴル	04/28	05/11	2	雄大な草原で、自然再生のため樺を植林	MCE

- 種：①国内・超短期（-6 日間）。②同・短期（7-31 日間）。③同・中長期。④海外・超短期。⑤同・短期。⑥同・中長期。
- 回：同じ場所・ワーク・共催で複数回実施の場合の回数。開始・終了は最も長い種の中で、最も早く行ったものを記載。

今年の環境活動・総評

8 ヶ国・12 道府県の 21 ヶ所で 57 事業を主催。昨年の 4 ヶ国・11 道府県の 16 ヶ所で 37 事業から大幅増。国内は里山保全が中心で、気候変動防止の夢袋も再開。この他、世界中の提携団体が主催する活動に日本人を多数派遣（例：メキシコの高亀保護、エストニアのエコビレッジ等）。

社会の状況・変化

今年は地球の気温が観測史上最高になり（1-10 月は産業革命前より 1.4 度高）、「気候崩壊」「地球沸騰化」とも言われた。もう手遅れという見方もあるが、少しでも壊滅的な被害を抑えるため、できることはあるはず！環境税を各国の基幹税にする位のシフト・チェンジが必要では。

来年の戦略・計画

- ☆ 気候変動を最重要課題として、
 - ①事業の負のインパクトを最小化
 - ②事業の正のインパクトを最大化
 - ③それぞれを測定・回収・発信。
- ☆ 世界の持続可能ラインとなる、「1 ton 生活#」を各地で実践し、SNS 等で発信・交流・推進。
#：海や森が吸収する 100 億 ton / 2050 年の世界の予測人口）。

<農業>

Pick Up! 大井（徳島県阿南市）

今年短期・超短期計 23 回開催で約 100 名が活動。過疎化・高齢化が進む地域で、農業支援・集落再生。ボランティア・パワーで人手不足の農家を応援！



種	事業名	開催地	開始	終了	回	主なワーク	共催（受入）団体
②	西和賀	岩手県西和賀町	08/22	08/31	-	耕作放棄地整備。障がい者施設で交流	大野集落営農組合
①②	最上	山形県最上町	07/29	08/04	9	平飼養鶏・キクラゲ手伝い、農作業	最上の荘園
①	田人	福島県いわき市	09/16	09/18	-	ワインぶどう園の収穫祭補佐	田人里山再生委員会
①②	踊場	神奈川県横浜市	04/20	04/27	12	ぼらいやー事前研修。庭で有機農業	(NICE 独自企画)
②③	真木	長野県小谷村	09/23	11/19	4	生活共同体で、有機農業や荷揚げ	共働学舎・真木農場
①	HBF	愛知県美浜町	03/25	03/26	6	農作業や古民家改修で、遊べる農園創り	HAPPY BABY FARM
①	志摩	三重県志摩市	10/14	10/15	-	隼人芋の収穫。高齢農家での片付け	実行委員会
①	尾鷲	三重県尾鷲市	03/17	03/19	-	耕作放棄地となった甘夏畑を再生	実行委員会
①	和束	京都府和束町	10/28	10/29	2	空き家の清掃とティーパークの除草	わづか有機栽培茶業研究会
①③	御所	奈良県御所市	07/18	08/18	12	耕作放棄された棚田等を有機農業で再生	杉浦農園
②	小代	兵庫県香美町	09/04	09/10	-	英語版の観光冊子作成、市場調査・提案	小代観光協会
②	都賀	島根県美郷町	08/06	08/14	-	伝統漁法保全の築作り。観光推進の整備	大和伝統漁業築保存組合
②	三木枋	徳島県つるぎ町	08/07	08/16	-	世界農業遺産の傾斜畑で雑穀収穫	つるぎ雑穀生産販売組合
①②	大井	徳島県阿南市	09/09	09/15	23	四国遍路の周辺で農業支援、集落再生	アサギマダラ広域文化保存会
②	美村ヶ丘	徳島県美馬市	09/28	10/08	-	天空の里で耕作放棄地保全や藤袴整備	美村ヶ丘管理運営協議会
②	横倉	徳島県美馬市	09/02	09/30	-	世界農業遺産の地で、農作業と地域交流	横倉生活改善グループ
②③	伊方	愛媛県伊方町	11/04	01/28	2	過疎化の進む地域で、柑橘農家手伝い	喜久家
①	緒方	大分県豊後大野市	03/26	-	-	有機農場で椎茸のコマ打ち	ウジャマー農場
②③	黒木	福岡県八女市	06/05	11/21	6	耕作放棄地の進む伝統的な棚田で米作り	山村塾
②	えらぶ	鹿児島県和泊町	02/02	02/15	8	人手不足の離島で、芋や花の手入れ	農家グループ
⑤	Gal	スリランカ	06/27	07/06	2	僻地の農村で、野菜の収穫や学校訪問	GV4GF
⑤	Gala	スリランカ	04/30	05/06	3	コロナ禍で停止した有機農園の再生	GV4GF
⑤	NPKT 1	スリランカ	07/11	07/20	3	村人の農作業や収益向上活動を手伝い	GV4GF
⑤	Harvest	モンゴル	09/08	09/22	-	低所得者を訓練する有機農場で野菜収穫	MCE

- 種：①国内・超短期（-6 日間）。②同・短期（7-31 日間）。③同・中長期。④海外・超短期。⑤同・短期。⑥同・中長期。
- 回：同じ場所・ワーク・共催で複数回実施の場合の回数。開始・終了は最も長い種の中で、最も早く行ったものを記載。

今年の農業活動・総評

3ヶ国・16 県の 20ヶ所で 103 事業を開催。特に大井や最上で超短期を複数回開催し、人手不足の集落や農家で有機農業等に力を注ぎ、大きな成果を生んだ。もっと活動を発信し、農業に興味をもつ機会を増やしていきたい。

社会の状況・変化

円安・気候変動などによる農家への打撃。農業従事者は年約 5.6 万人ずつ減少を続けており、農業従事者の平均年齢も 67.9 歳で、従事者の高齢化・人手不足が依然として深刻な状況。

来年の戦略・計画

活動の報告や発信を行い、事業の参加者増と共に、農業に興味を持つきっかけを増やす。

ボランティアと共に食品ロスの削減や地産地消を行い、それぞれの活動をシェアするなど、他開催地でも取り組みを広げる。



＜開発＞

Pick Up! Mai Chau G (ベトナム)

ハノイから4時間程の場所でタイに縁のある民族の村。ボランティアは村全体の環境整備に取り組む。

- グループによる2事業開催し、水タンク、店の建設を行った。
- 国土館大学国際ボランティアの授業と連携し、地域住民が作るスカーフをネット販売できるサイトを構築。イベントでも販売。



種	事業名	開催地	開始	終了	回	主なワーク	共催(受入)団体
①	田人	福島県いわき市	05/03	05/05	-	震災を伝える井戸沢断層の保全	田人里山再生委員会
②	五箇山 GR	富山県南砺市	08/24	08/30	-	地域の伝統野菜の作付。水路整備	もよもんプロジェクト
①②	大土 2	石川県加賀市	03/14	03/27	11	伝統建築保全地区で、農作業や地域活動	自然体験おおづち村
②	上麦口	石川県小松市	09/08	09/19	-	柵を描画。水害復興。イベントを企画	上麦口町
①②	小原 4	福井県勝山市	07/27	08/02	2	住民1名の美しい山奥で、畑や家を再生	小原 ECO プロジェクト
①	大町	長野県大町市	11/03	11/05	-	中山間地で農作業や他の手伝い	地域づくり美麻
①	熊野	三重県熊野市	02/04	02/05	3	国指定の史跡・赤木城跡の桜を手入れ	実行委員会
①	志摩	三重県志摩市	10/14	10/15	-	隼人芋の収穫。高齢農家での片付け	実行委員会
①	尾鷲	三重県尾鷲市	03/17	03/19	2	耕作放棄地となった甘夏畑を再生	実行委員会
③	徳島	徳島県徳島市	01/25	04/16	7	花ロードの維持・管理。イベント補佐	びざん大学
④⑤	Higu 3	スリランカ	05/16	05/25	7	低所得家庭で靴作り。様々な地域活動	GV4GF
④⑤	ESA 1	ベトナム	03/05	03/18	8	エコたわしや修復で、水上スラムを支援	Solidarity Jeunesse Vietnam
④⑤	Mai Chau G	ベトナム	02/04	02/13	3	少数民族の山村で、トイレや水槽建設	Solidarity Jeunesse Vietnam
⑤	Vang Vieng 1	ラオス	02/09	02/22	2	公民館の建設。文化交流や環境教育	Phoudindaeng Youth Center
⑤	Banepa	ネパール	01/29	02/13	-	森林保全や庭造り、学校での教育活動	FFN

- 種：①国内・超短期（-6日間）。②同・短期（7-31日間）。③同・中長期。④海外・超短期。⑤同・短期。⑥同・中長期。
- 回：同じ場所・ワーク・共催で複数回実施の場合の回数。開始・終了は最も長い種の中で、最も早く行ったものを記載。

今年の開発活動・総評

5ヶ国・7県の10ヶ所で48事業を主催、集落再生の作業や地域活性化に取り組んだ。

尾鷲、志摩、大町など週末事業の新規事業が立ち上がった。

小原・大土といった限界集落、Mai Chau・Banepaといった特定の課題ではなく地域全体への支援事業が目立つ。

社会の状況・変化

* 総務省の集落関係資料によると、63,237集落のうち、454集落が10年以内に消滅の可能性あり。その中で245集落にサポート人材（集落支援員や地域おこし協力隊）が入っている。2,744集落がいずれ消滅の可能性あり。その中で1,181集落にサポート人材が入っている。

来年の戦略・計画

* SNSやメディアへの発信を通して、国際ボランティアによる地域の課題解決、活性化できることを多くの人に周知。

* 行政・集落支援員・地域おこし協力隊などと連携強化。

* 小原・大土を参考にした国際ボランティアによる集落維持事業を増やす。中長期をベースに短期を盛り込んだ事業を実施。



ベトナム Mai Chau で店づくり。5日間で完成！

<文化>



Pick Up! AVS (アジア・ボランティア・リーダー交換事業)

47 日間開催。日本からの 7 名を含む、4 ヶ国・10 名の若者が 6 ヶ国・7 団体に活躍しました。

日本の NICE にはフィリピンの Yen (提携 NGO・GIED 職員) とベルギーの Ayoub (同・SVI 職員) が参加し、全国事務局に滞在してインターンをしたり、島根県(都賀)・兵庫県(小代)のワークキャンプに参加。フィリピン・ベルギーナイトも開催し、各国の料理を食べながら自国のワークキャンプの紹介や体験談がシェアされました。コロナもあけて他国のボランティア活動者同士の交流が対面でできる貴重な機会となり、自国に戻った参加者、団体のその後の活動の躍進に期待。

種	事業名	開催地	開始	終了	回	主なワーク	共催(受入)団体
①	田人	福島県いわき市	10/07	10/09	-	ワークキャンプ村で、市民運動会を補佐	田人里山再生委員会
③	AVS	神奈川県横浜市	08/01	09/16	-	事務局インターンと短期事業の運営	(NICE 独自企画)
①	五箇山	富山県南砺市	02/03	02/06	3	世界遺産の地で、共同施設の雪かき	もよもんプロジェクト
②	大土	石川県加賀市	02/06	02/12	-	伝統建築保全地区で、民家を守る雪かき	自然体験おおづち村
①	小原	福井県勝山市	02/02	02/05	-	住民 1 名の美しい山奥で、古民家の除雪	小原 ECO プロジェクト
①	今庄	福井県南越前町	08/06	-	-	キャンドルナイトの補佐	南越前町南条観光協会
①	真木・立屋	長野県小谷村	02/06	02/11	-	生活共同体で、古民家を守る雪下ろし	共働学舎・真木農場
①	尾鷲	三重県尾鷲市	03/19	03/21	-	歴史的建造物の空き家を再生	実行委員会
①	平田	島根県出雲市	05/27	05/28	-	縁結びのまちで新茶祭りを補佐	唐川地区
②	美郷	島根県美郷町	10/11	10/24	-	郷土芸能参加。竹灯籠祭り補佐。竹間伐	実行委員会
①	瀬戸田	広島県尾道市	08/10	08/12	-	瀬戸内海の島で、映画祭運営の補佐	瀬戸田映画祭
①	男木島	香川県高松市	02/25	02/26	-	瀬戸内海の島で、イベントの運営補佐	男木島さくら会
②	藍場浜	徳島県徳島市	07/11	07/18	-	水都祭の運営手伝い。川掃除	びざん大学
②	徳島	徳島県徳島市	08/10	08/17	-	阿波踊り遊覧船の運行サポート	びざん大学
②	吉野川	徳島県徳島市	07/25	08/01	-	吉野川フェスでエコステーション運営	びざん大学
⑥	AVS	インド	08/01	09/16	-	事務局インターンと短期事業の運営	RUCHI
⑥	AVS	インド	08/01	09/16	-	事務局インターンと短期事業の運営	FSL
⑤	AVS	カンボジア	08/15	08/22	-	事務局インターンと短期事業の運営	CYA
⑥	AVS	タイ	08/01	09/16	-	事務局インターンと短期事業の運営	DALAA
⑥	AVS	フィリピン	08/01	09/16	-	事務局インターンと短期事業の運営	GIED
⑤	AVS	ベルギー	08/25	09/24	-	事務局インターンと短期事業の運営	SVI

- 種: ①国内・超短期(-6 日間)。②同・短期(7-31 日間)。③同・中長期。④海外・超短期。⑤同・短期。⑥同・中長期。
●回: 同じ場所・ワーク・共催で複数回実施の場合の回数。開始・終了は最も長い種の中で、最も早く行ったものを記載。

今期の文化活動・総評

- ☆ 6 か国、11 県の 21 ヶ所で 23 事業を主催。
- ☆ コロナウイルスの感染も収まり、地域のイベント(伝統行事、お祭りなど)も再開され、ワークキャンプ参加者も共に楽しみ文化の経験と学びを得られる機会となり、地域の活性化にも繋がった。
- ☆ NVDA と共に開催された今夏目玉事業 AVS では、各団体でのインターンや複数のワークキャンプへの参加を通し事業の理解、躍進に繋がった。

社会の状況・変化

外国人観光客や国内旅行者が大幅に戻り、増加している中で、観光地に集中している傾向がある。人口の減少している地域で守られている文化の継承にワークキャンプの効果을期待したい。

来年の戦略・計画

- ☆ 地域の伝統行事や文化活動が、消えてしまわないように、地域の人が紡いできた歴史や想いを、後世に残していくための活動を増やしていきたい。
- ☆ 新たな文化活動の発信、共有の機会もワークキャンプを通して行きたい。(障がい者、LDBG など)



＜教育＞



Pick Up! 伊野（島根県出雲市）

少子高齢化の進む地域で『伊野バージョン』と称して、地域の大学と連携して地域活性化を図っている。子ども達に国際交流の時間を提供することで、伊野の子どもたちが国際的な視野で考え、活躍する人材に育つためのきっかけを目的。

- 期間中に防災教育として、地域の子供達を対象にした防災キャンプを実施。テントの組み立て、避難所体験、非常食を食べ、段ボールベッドでの生活を体験。
- 防災教育×国際ボランティア。国際交流だけでなく、子ども達と国際ボランティアが防災というテーマで協働することにより、防災についての意識や関心を高めることにつながった。

種	事業名	開催地	開始	終了	回	主なワーク	共催（受入）団体
③	黒松内 G1	北海道黒松内町	07/20	08/20	2	子ども長期自然体験村の運営を補佐	黒松内ぶなの森自然学校
②	白神 3	青森県鯉ヶ沢町	07/30	08/07	-	子ども自然キャンプの運営補佐	白神自然学校
②	田人 GR	福島県いわき市	08/30	09/05	-	ピザ窯使った親子イベント運営。農作業	田人里山再生委員会
①	高山	岐阜県高山市	09/30	10/01	-	オルタナティブ・スクール創り	そら風スクール
①	赤目	三重県名張市	08/12	08/13	-	里山子どもキャンプの運営補佐	赤目の里山を育てる会
②	平田	島根県出雲市	08/06	08/12	-	寺子屋の運営、盆踊り継承、地域活動	実行委員会
①	伊野	島根県出雲市	08/16	08/20	-	子どもと国際交流キャンプ。空き家整備	実行委員会
②	鴨島 1	徳島県吉野川市	03/21	03/31	2	複合型で児童館の運営補佐、児童と交流	吉野川市立鴨島児童館
③	新町	徳島県徳島市	02/01	03/25	16	小学校等で国際交流。花ロードの管理	びざん大学
②	徳島 Kids	徳島県徳島市	09/01	09/08	2	各児童館で催しを企画。花ロード整備	びざん大学
⑤	Bahtera Kasih	インドネシア	01/30	02/05	-	児童養護施設で、環境整備・子どもケア	愛知淑徳大学。GREAT
④⑤	CSD	カンボジア	02/06	02/18	7	放課後学習センターで、英語授業を運営	Cambodia Youth Action
⑤	Barili	フィリピン	02/18	02/26	2	小学校で異文化理解授業、被災地復興	GIED
④⑤	Moalboal	フィリピン	08/15	08/26	2	小学校で異文化理解授業、被災地復興	GIED
⑤	School 1	モンゴル	03/06	03/19	-	中学校で、英語教育や日本文化紹介	MCE

- 種：①国内・超短期（-6日間）。②同・短期（7-31日間）。③同・中長期。④海外・超短期。⑤同・短期。⑥同・中長期。
- 回：同じ場所・ワーク・共催で複数回実施の場合の回数。開始・終了は最も長い種の中で、最も早く行ったものを記載。

今年の教育活動・総評

5ヶ国・7道県の15ヶ所で39事業を主催。

特に新町（徳島県）での中長期ボランティア活動は、活動場所の児童館の数も増え、子ども達との交流ニーズは増すばかり。1ヶ月～半年程のボランティアが滞在し、長く滞在することでの関係性構築も生まれ、相互に高評価。グループワークキャンプでは、海外で日本文化紹介＆交流のニーズは高く、複数の国で実施。

社会の状況・変化

- * 新型コロナウイルス感染症による臨時休業をした学校の割合（7月末統計）は、学年・学級164校で0.6%。学校全体は11校0.03%。
- * 4月に子ども家庭庁が発足
小学校就学前の子どもの教育環境の整備
- * GIGA スクール構想
1人1台の学習者用PCと高速ネットワーク環境などを整備する5年間の計画の3年目。端末整備やネットワークは、ほぼ整った。

来年の戦略・計画

- * 教育機関との連携強化
国際ボランティアによるノンフォーマル教育は、コロナ以降、学校から問い合わせが増えている。積極的に連携を図る。
- * トビタテ留学 JAPAN の活用推進
文部科学省のトビタテ留学 JAPAN を利用して国際ボランティアに参加が可能をもっと前面に打ち出す。
- * 成果発信
グループワークキャンプでの活動報告をHPやSNSで発信し、新規獲得を目指す。

＜福祉＞

Pick Up! 可児（岐阜県）

岐阜県中から集まった外国につながる子ども・若者約 40 名とのキャンプの運営を実施。一緒に炊事をしたり、未来について語り合う時間は参加者の心の宝物に☆



種	事業名	開催地	開始	終了	回	主なワーク	共催（受入）団体
③	会津若松	福島県会津若松市	12/15	08/25	3	こども食堂で学習支援。自然体験活動	寺子屋方丈舎
①	小山	東京都東久留米市	07/29	-	-	児童養護施設の夏祭りを補佐	小山児童学園
②	なみあい	長野県阿智村	07/01	07/30	-	日本にルーツのある子ども達のキャンプ	MLC Japan
①	安曇野	長野県安曇野市	07/22	07/23	-	知的障がい者の芸術作業所を整備	WHITE CANVAS
②	可児	岐阜県可児市	08/18	08/28	-	外国につながる子どもキャンプを企画	可児市国際交流協会
①	ゆずりは	愛知県田原市	02/18	02/19	5	フリースクールで、生徒と作業や交流	ゆずりは学園
②	鴨島	徳島県吉野川市	08/18	08/31	-	こども食堂補佐。児童館で子どもと遊び	吉野川市立鴨島児童館
⑤	Kathmandu	ネパール	08/16	08/25	-	児童養護施設や学校で子ども達と交流	Friendship Foundation Nepal
⑤	Beaumont	フランス	02/04	02/18	3	様々な背景を持つ若者達と保全や修復	Solidarity Jeunesse
④⑤⑥	Golden Age	マレーシア	08/06	10/01	3	老人ホームで、お年寄りや芸術や園芸	MOVE
⑥	MOVE SPS	マレーシア	02/04	03/19	-	3つの福祉系ワークキャンプを運営	MOVE
⑤	Mumiang Island	マレーシア	02/19	03/04	2	無国籍の子ども達の教育・生活を応援	MOVE
④⑤	Street smarties	マレーシア	02/12	03/12	5	路上や低所得の子どもに食糧配給・遊び	MOVE
④⑤	YCK 1	マレーシア	02/05	02/18	5	難民等の子ども達と遊んだり、教育活動	MOVE

- 種：①国内・超短期（-6日間）。②同・短期（7-31日間）。③同・中長期。④海外・超短期。⑤同・短期。⑥同・中長期。
- 回：同じ場所・ワーク・共催で複数回実施の場合の回数。開始・終了は最も長い種の中で、最も早く行ったものを記載。

今年の社会福祉活動・総評

- ☆ 3ヶ国・6都道県の7ヶ所で14事業を主催。
- ☆ 国内：日本ルーツの子どもたち（長野）や外国ルーツの子どもたち（岐阜）のキャンプを開催。その他子ども食堂関連や児童養護施設・フリースクールの事業など子ども福祉関連の事業が多かった。
- ☆ 海外：マレーシアでのワークキャンプが復活した他、ネパールやフランスでの主催も実現！海外事業の復活に伴い、来年さらなる拡大に期待。

社会の状況・変化

不登校や児童虐待の子どもに対する各自治体の支援が進む中、住む地域によってはサポートが受けられず、機会損失をしている子どもたちの存在が置き去りにされている。全国的に活動するNICEのネットワークやワークキャンプを生かした子どもたちの心のケアの活動の展開を、関連機関と協働しながら来年度は一つでも多く形にしたい。

来年の戦略・計画

- ☆ 来年度目標：20事業80人。
- ☆ 外国ルーツの子ども・若者を中心とした新しい事業の開拓。不登校・引きこもりの子どもたちを対象とした事業について韓国との交流を検討。
- ☆ 既存の共催団体や、福祉分野の事業に参加経験のある参加者も巻き込みながら新規の活動先（福祉施設等）の開拓のための情報収集を進め、実施に繋げる。

1-6) 部門を横断する、新種の事業や活動発展のための実行チーム

【NICE 危機克服・新飛躍プラン】

コロナ禍によって数年間は壊滅的な打撃を受ける中、NICE と国際ボランティア Movement が生き残り、持続的に再・新飛躍するための 3 年間の戦略プラン。会員・共催団体への聞き取りを経て、2020 年の総会で完成。

「必須プラン」（最優先で総力を挙げて取り組み、何としても実現させる！） 各詳細は[こちら](#)。

プラン名	概要	今年の結果	来年の目標（案）
N2：限界集落再生	廃村やその寸前の集落を守り、森・田畑・家・文化を再生する本格事業を地元の NPO と展開。半移住等も推進。	小原・大土・真木等で、週末・短期・中長期を活発に続けた。 小原の 特別職員 は打ち切りになり、本格的な展開は行き詰まり。	勝山市・加賀市・小谷村に「地域おこし協力隊」を活用できないか本気交渉。 グローバル・インターンも打診。また他の廃村手前の集落でも事業を開拓。
N3：農林水産業応援	住み込みか共同生活で、食料生産に加わる。学生・長期から開始。技能実習支援・運営や海外農家への派遣も。	今年もほぼ動けず。先行事業のえらぶは短期 8 回少数ながら参加者確保。御所や大井等でも有機・山村の農家で活動。	外国人受入が復調中なので、ビザをクリアしながら国際事業としても開始。 えらぶでは短期もバイト型事業を継続。ニーズは大きいので、体制を再構築
J5：親子/キッズ Workcamp	国内で遊び、ワーク、社会学習、SDGs ゲーム、異文化交流等の 4 日間。2 週間滞在するボランティアが運営。	計画通りには動けず。岡上は 2 回で 11 家族参加。小原短期も 5 家族で定員超。えらぶ・スリランカの 3 事業でも親子参加。	子どもだけ参加のキッズ Workcamp を実験的に開始。親子向け事業を倍増し、一般事業への親子参加も推進。

「歓迎プラン」（実行体制が整い、立ち上がれば OK） 詳細は[こちら](#)。

O2：NICE 学校	日本・世界・仕事を知る、英語を使う等の授業を運営。世界の現場から考えるゼミも。
O3：ギガ・コミュニティー	NICE 経験者なら誰でも入れる Slack の場。スピンオフ企画を推奨し、事業化につなげる。
N1：国際開発協力	スラム支援、学校建設、森林再生等を丸ごと担う本格事業をアジアの NGO と展開。
N4：寄付・物産振興	事業毎の寄付をボランティアと同様に広く募り、特産品を返礼に。
N5：発信・連携推進	教材作って配信や出前授業、安全・旅行・地域情報を発信、本・マンガ・映画や提言作り。
N6：Workcamp 町	コンサルタントを地域に配置。ワークキャンプ実施や住民の企画力育成、地域戦略作り。
J1：成果主体のサイクル	SDGs を軸に計画～発信。成果を可視化、参加者・寄付・共催を増やし、成果を向上。
J6：SNS と Web を強化	Youtube で地域・文化の魅力と課題を英語で発信。ポータルサイトの作成と運用。

【理事会・総会の実行チーム】

2021 年の総会で結成。理事と職員を中心にフォローアップしているが、会員の参画也大歓迎！

チーム名	概要	今年の結果	来年の目標（案）
①企業連携	NICE への寄付や社員の活動への参加を推進。	グルキャンやシチズンの Eco Tree Action 等、多大な成果。MUFG は 0 件	専門職員の確保等、体制を強化して、連携を拡大・深化。
②大学連携	単位提携、集団事業の共催等で、連携を発展。	29 大学（+2 高校）と様々な連携、22 年 19+2、21 年 14+1 から急増。	学生の成長を含めた実績をまとめ、営業強化して 40 校と。
③個人寄付	月例寄付、クラファン、事業別寄付等を展開。	昨年の 289 人・309 万円から激減、年初 155 人・年末 99 人から 105 万円	月例報告や催し招待を続けつつ、事業別でも月例寄付開始。
④広報	今までは欠けていた必要な広報を展開する。	理事会としては、金井がインスタ活用を伝授する企業を紹介。他は 9 章参照	（理事会では既にチームがないため、特になし）
⑤Youth NICE	もっと若者が運営に携わり、主体的に活動も。	多くのチームが常に若者主体だが、特別チームはなく、理事も学生 1 名。	高校生イベントを開催。各チーム代表を理事会とつなげる。
⑥オンライン事業	様々なオンライン・イベントを活発に企画。	主催した オンライン +対面イベントは、ここ 3 年、 37+3→8+12→3+18 に...	対面では参加・実現できないものに特化して、継続・発展。

2章) 主幹事業 1 国内ボランティア活動

(週末：1-3 日間、超短期：4-6 日間、短期：7-31 日間、中長期：32-365 日間)

2-1) 2023 年の 3 大ニュース

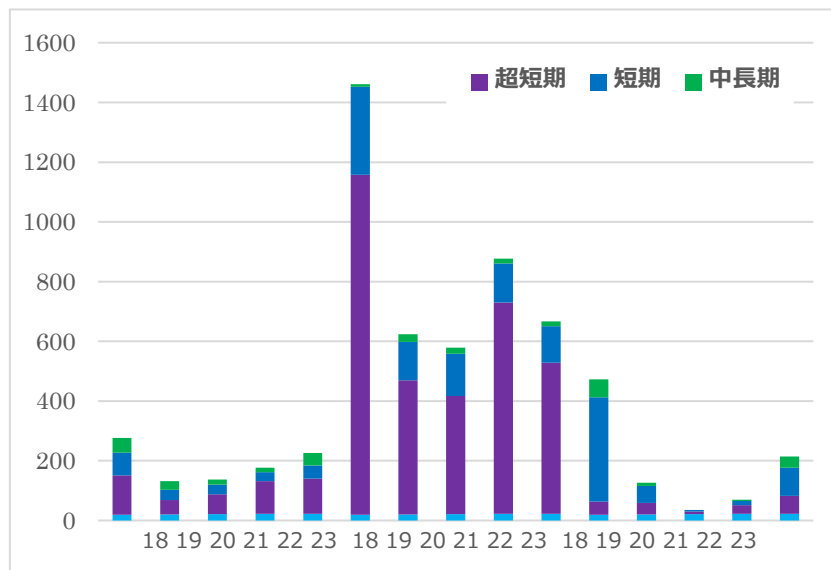
[目次に戻る](#)

- ① **週末・超短期**：大井で超短期の事業数が増え、超短期の参加者 **1.7 倍**に。週末も**新規 6・復活 4** 事業。
- ② **短期**：前年比事業数 **146%増**・日本人 **7%減**・外国人 **670%増**。**新規 2、復活 3** 事業。
- ③ **中長期**：前年比事業数 **280%増**・日本人変わらず・外国人 **740%増**。

2-2) 全体の各種統計（事業数・参加者数・地域比・分野比等）

22 年までは年間確定値	事業数					日本人					外国人				
	19	20	21	22	23	19	20	21	22	23	19	20	21	22	23
国内・超短期主催	132	49	67	110	117	1139	449	396	708	505	44	39	9	29	60
国内・超短期グル	22	4	1	5	3	355	94	25	102	25	0	0	25	9	0
国内・短期主催	76	34	32	30	44	294	129	142	131	123	350	57	5	14	94
国内・短期グル	3	1	5	15	10	15	1	51	139	78	21	14	3	11	20
国内・中長期個人	45	28	17	14	35	3	22	20	13	16	48	11	0	5	19
国内・中長期集団	5	1	0	1	7	6	4	0	3	0	12	0	0	0	18
国内計	283	117	122	175	216	1812	699	634	1096	747	475	121	42	68	211

* グループ・ワークキャンプ（特定の団体のために企画される事業）は下の統計や事業一覧には含まず。



2-3) 開催事業一覧

《週末・超短期》

環境 農業 開発 文化 教育 福祉

事業名	開催地	開始	終了	回数	主なワーク	共催団体
小原	福井県勝山市	02/02	02/05	-	住民 1 名の美しい山奥で、古民家の除雪	小原 ECO プロジェクト
五箇山	富山県南砺市	02/03	02/06	3	世界遺産の地で、共同施設の雪かき	もよもんプロジェクト
熊野	三重県熊野市	02/04	02/05	3	国指定の史跡・赤木城跡の桜を手入れ	実行委員会
真木・立屋	長野県小谷村	02/06	02/11	-	生活共同体で、古民家を守る雪下ろし	共働学舎・真木農場
ゆずりは	愛知県田原市	02/18	02/19	5	フリースクールで、生徒と作業や交流	ゆずりは学園
男木島	香川県高松市	02/25	02/26	-	瀬戸内海の島で、イベントの運営補佐	男木島さくら会

富田林	大阪府富田林市	03/10	03/20	15	間伐、草刈りや道作りで、里山を保全	富田林の自然を守る会
大土 2	石川県加賀市	03/14	03/27	11	伝統建築保全地区で、農作業や地域活動	自然体験おおづち村
尾鷲	三重県尾鷲市	03/17	03/19	-	耕作放棄地となった甘夏畑を再生	実行委員会
尾鷲	三重県尾鷲市	03/19	03/21	-	歴史的建造物の空き家を再生	実行委員会
田人	福島県いわき市	03/20	03/28	3	環境整備。子どもキャンプの運営補佐	田人里山再生委員会
HBF	愛知県美浜町	03/25	03/26	6	農作業や古民家改修で、遊べる農園創り	HAPPY BABY FARM
緒方	大分県豊後大野市	03/26	-	-	有機農場で椎茸のコマ打ち	ウジャマー農場
踊場	神奈川県横浜市	04/20	04/27	12	ぼらいやー事前研修。庭で有機農業	(NICE 独自企画)
浜松	静岡県浜松市	04/29	04/30	4	人間活動に脅かされている海亀の保護	サンクチュアリジャパン
田人	福島県いわき市	05/03	05/05	-	震災を伝える井戸沢断層の保全	田人里山再生委員会
岡上	神奈川県川崎市	05/21	-	2	階段作り、山桜の手入れ等で里山を保全	かわさき自然と共生の会
平田	島根県出雲市	05/27	05/28	-	縁結びのまちで新茶祭りを補佐	唐川地区
御所	奈良県御所市	07/18	08/18	12	耕作放棄された棚田等を有機農業で再生	杉浦農園
安曇野	長野県安曇野市	07/22	07/23	-	知的障がい者の芸術作業所を整備	WHITE CANVAS
小原 4	福井県勝山市	07/27	08/02	2	住民 1 名の美しい山奥で、畑や家を再生	小原 ECO プロジェクト
最上	山形県最上町	07/29	08/04	9	平飼養鶏・キクラゲ手伝い、農作業	最上の荘園
小山	東京都東久留米市	07/29	-	-	児童養護施設の夏祭りを補佐	小山児童学園
今庄	福井県南越前町	08/06	-	-	キャンドルナイトの補佐	南越前町南条観光協会
瀬戸田	広島県尾道市	08/10	08/12	-	瀬戸内海の島で、映画祭運営の補佐	瀬戸田映画祭
赤目	三重県名張市	08/12	08/13	-	里山子どもキャンプの運営補佐	赤目の里山を育てる会
伊野	島根県出雲市	08/16	08/20	-	子どもと国際交流キャンプ。空き家整備	実行委員会
南木曽	長野県南木曽町	08/19	08/20	-	外国人に人気の中山道トレイル整備	妻籠を愛する会
山古志	新潟県長岡市	08/24	08/30	3	地域内の草刈り。森林の倒木清掃	地域おこし協力隊
掛川	静岡県掛川市	08/26	08/28	-	下草刈り、散策路の整備	時ノ巣の森クラブ
大井	徳島県阿南市	09/09	09/15	23	四国遍路の周辺で農業支援、集落再生	アサギマダラ広域文化保存会
田人	福島県いわき市	09/16	09/18	-	ワインぶどう園の収穫祭補佐	田人里山再生委員会
高山	岐阜県高山市	09/30	10/01	-	オルタナティブ・スクール創り	そら風スクール
田人	福島県いわき市	10/07	10/09	-	ワークキャンプ村で、市民運動会を補佐	田人里山再生委員会
志摩	三重県志摩市	10/14	10/15	-	隼人芋の収穫。高齢農家での片付け	実行委員会
志摩	三重県志摩市	10/14	10/15	-	隼人芋の収穫。高齢農家での片付け	実行委員会
和束	京都府和束町	10/28	10/29	2	空き家の清掃とティーパークの除草	わづか有機栽培茶業研究会
大町	長野県大町市	11/03	11/05	-	中山間地で農作業や他の手伝い	地域づくり美麻

* 事業名：☆＝事務局主催の超短期事業。★＝短期ワークキャンプの部分参加。太字は初開催。

* 複数回開催した場合は、初回の期間のみ記載。多くの事業が複数分野にまたがるが、主なものを 1 つに（以下も同様）。

＜＜短期＞＞

事業名	開催地	開始	終了	主なワーク	共催団体
えらぶ	鹿児島県和泊町	02/02	02/15	人手不足の離島で、芋や花の手入れ	農家グループ
大土	石川県加賀市	02/06	02/12	伝統建築保全地区で、民家を守る雪かき	自然体験おおづち村
富田林	大阪府富田林市	03/10	03/20	間伐、草刈りや道作りで、里山を保全	富田林の自然を守る会
大川	高知県大川村	03/12	03/19	人口最小の村で森林等の保全。教育支援	びざん大学
大土 2	石川県加賀市	03/14	03/27	伝統建築保全地区で、農作業や地域活動	自然体験おおづち村
田人	福島県いわき市	03/20	03/28	環境整備。子どもキャンプの運営補佐	田人里山再生委員会
鴨島 1	徳島県吉野川市	03/21	03/31	複合型で児童館の運営補佐、児童と交流	吉野川市立鴨島児童館
踊場	神奈川県横浜市	04/20	04/27	ぼらいやー事前研修。庭で有機農業	(NICE 独自企画)
白神	青森県鰺ヶ沢町	04/28	05/04	植樹祭に向けた苗木掘り、植ええ	白神山地を守る会
黒木	福岡県八女市	06/05	11/21	耕作放棄地の進む伝統的な棚田で米作り	山村塾
なみあい	長野県阿智村	07/01	07/30	日本にルーツのある子ども達のキャンプ	MLC Japan
藍場浜	徳島県徳島市	07/11	07/18	水都祭の運営手伝い。川掃除	びざん大学
吉野川	徳島県徳島市	07/25	08/01	吉野川フェスでエコステーション運営	びざん大学
小原 4	福井県勝山市	07/27	08/02	住民 1 名の美しい山奥で、畑や家を再生	小原 ECO プロジェクト
最上	山形県最上町	07/29	08/04	平飼養鶏・キクラゲ手伝い、農作業	最上の荘園
白神 3	青森県鰺ヶ沢町	07/30	08/07	子ども自然キャンプの運営補佐	白神自然学校
赤目	三重県名張市	07/31	08/07	里山保全。椎茸・いが栗による地域作り	赤目の里山を育てる会
栃木 Youth	栃木県益子町	08/03	08/09	荒れた里山や森整備。自然イベント運営	トチゴ環境未来基地
都賀	島根県美郷町	08/06	08/14	伝統漁法保全の築作り。観光推進の整備	大和伝統漁業築保存組合

平田	島根県出雲市	08/06	08/12	寺子屋の運営、盆踊り継承、地域活動	実行委員会
三木枋	徳島県つるぎ町	08/07	08/16	世界農業遺産の傾斜畑で雑穀収穫	つるぎ雑穀生産販売組合
徳島	徳島県徳島市	08/10	08/17	阿波踊り遊覧船の運行サポート	びざん大学
可児	岐阜県可児市	08/18	08/28	外国につながる子どもキャンプを企画	可児市国際交流協会
鴨島	徳島県吉野川市	08/18	08/31	こども食堂補佐。児童館で子どもと遊び	吉野川市立鴨島児童館
西和賀	岩手県西和賀町	08/22	08/31	耕作放棄地整備。障がい者施設で交流	大野集落営農組合
五箇山 GR	富山県南砺市	08/24	08/30	地域の伝統野菜の作付。水路整備	もよもんプロジェクト
山古志	新潟県長岡市	08/24	08/30	地域内の草刈り。森林の倒木清掃	地域おこし協力隊
田人 GR	福島県いわき市	08/30	09/05	ピザ窯使った親子イベント運営。農作業	田人里山再生委員会
徳島 Kids	徳島県徳島市	09/01	09/08	各児童館で催しを企画。花ロード整備	びざん大学
横倉	徳島県美馬市	09/02	09/30	世界農業遺産の地で、農作業と地域交流	横倉生活改善グループ
小代	兵庫県香美町	09/04	09/10	英語版の観光冊子作成、市場調査・提案	小代観光協会
上麦口	石川県小松市	09/08	09/19	柵を描画。水害復興。イベントを企画	上麦口町
大井	徳島県阿南市	09/09	09/15	四国遍路の周辺で農業支援、集落再生	アサギマダラ広域文化保存会
真木	長野県小谷村	09/23	11/19	生活共同体で、有機農業や荷揚げ	共働学舎・真木農場
美村ヶ丘	徳島県美馬市	09/28	10/08	天空の里で耕作放棄地保全や藤袴整備	美村が丘管理運営協議会
美郷	島根県美郷町	10/11	10/24	郷土芸能参加。竹灯籠祭り補佐。竹間伐	実行委員会
伊方	愛媛県伊方町	11/04	01/28	過疎化の進む地域で、柑橘農家手伝い	喜久家
夢袋	熊本県水俣市	11/19	12/02	竹の間伐・炭作り。学校訪問。工房補佐	植物資源の力
鴨島	徳島県吉野川市	12/16	12/29	児童館で子どもと遊び、こども食堂補佐	吉野川市立鴨島児童館
大井	徳島県阿南市	12/22	12/30	四国遍路の周辺で農業支援、集落再生	アサギマダラ広域文化保存会

* 事業名：太字は初開催。人数＝全期間参加したボランティアの人数。この他、大勢の住民の方々が様々な形で参加！

＜中長期＞

事業名	開催地	開始	終了	主なワーク	人数	共催団体
会津若松	福島県会津若松市	11/23	12/28	こども食堂で学習支援。自然体験活動	2	寺子屋方丈舎
真木	長野県小谷村	09/23	11/19	生活共同体で、有機農業や荷揚げ	1	共働学舎・真木農場
なみあい	長野県阿智村	07/01	07/30	日本にルーツのある子ども達のキャンプ	1	MLC Japan
御所	奈良県御所市	01/01	08/18	耕作放棄された棚田等を有機農業で再生	4	杉浦農園
新町	徳島県徳島市	01/01	12/31	小学校や幼稚園での国際文化交流を補佐	26	びざん大学
徳島	徳島県徳島市	01/01	12/31	花ロードの維持・管理。イベント補佐	11	びざん大学
横倉	徳島県美馬市	09/02	09/30	世界農業遺産の地で農作業と地域交流	1	横倉生活改善グループ
伊方	愛媛県伊方町	01/01	12/31	過疎化の進む地域で、柑橘農家手伝い	2	喜久家
黒木	福岡県八女市	04/17	11/30	耕作放棄地の進む伝統的な棚田で米作り	4	山村塾
えらぶ	鹿児島県和泊町	02/16	03/15	離島で人手不足の農家で花や芋の手入れ	1	長田農園

* 事業名：太字は初開催。この他、大勢の住民の方々が様々な形で参加！

＜いくつかのプロジェクトをご紹介します！＞

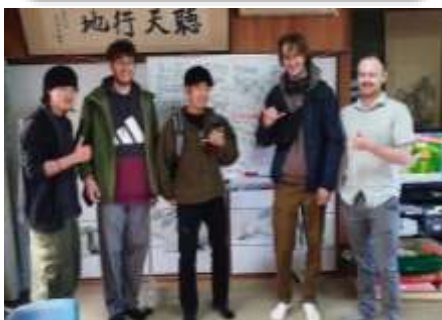
新規開催① 長野県安曇野市

週末初開催で、日本人・ベトナム人合わせて約 15 名が活動。障がいのある方達のためのものづくりと芸術活動のアトリエの改修、畑の草刈りなどを実施。



復活開催② 熊本県水俣市

コロナ後初開催で、日本人 2 名・外国人 3 名が 2 週間活動！竹林の間伐、竹炭づくりを行った。地域プログラムや、環境学習で地元の中学生や住民と交流も。24 年も開催予定！



新規開催③ 徳島県徳島市

国内最多の日本人 7 名・外国人 27 名が活動。グローバルインターン 2 名も活動。国道沿いの花壇の手入れや、児童館での交流、地域イベントのサポートなどを実施。



2-4) 2030 年の 5 大目標と、2024 年のステップ

＜＜超短期・週末＞＞

2030 年の目標	2024 年の目標
① 事業の量的拡大 全県で定期開催。500 回に 6,000 人（外国人 200）参加	超短期 35 事業 120 名、週末 75 事業 330 名、研修 13 事業 170 名。
② ボランティアの多様化 親子・シニア参加が一般化し、少子高齢化する中で子どもも高齢者も元気な世の中へ！	親子週末を 3 事業開催。高校生、シニア、障がい者、在日外国人等の参加を増やし、よりカラフルな活動に。
③ 普及 週末 workcamp 雑誌が人気！週末ワークが普通の世の中に。	新規開催を 5 ヶ所開拓！

＜＜短期＞＞

2030 年の目標	2024 年の目標
① ワークキャンプを全国に！開催地域の拡大 全国 8 割（38 都道府県）で開催	25 県、55 事業に日本人 170 名、外国人 200 名。新規・復活 5 事業。 新規開催説明会や相談会の実施。
② 様々な個性が輝く社会に！参加者の多様化 A. 親子・中高生・シニア、B. 在日外国人、C. 社会的不利な方	A. 親子 20 名、中高生 30 名、シニア 5 名参加。 中高生・親子ワークキャンプ を各 3 事業開拓。 B. 在日外国人 10 名参加。C. 参加応援制度の活用
③ 様々な分野の課題に取り組む！事業の多様化 A. 未リーチ分野・テーマの事業開拓 B. 専門性を生かした事業の実施	7 章子ども連携事業参照。 本当に困っている子ども、お年寄り、女性、低所得者等 の力になれる活動開拓。
④ 多くの人と共にビジョンを目指す！参加経験者の巻き込み 各事業の縦横のつながりや、事後も活動に参画しやすい場づくり。応援人制度で事業の安定化！	参加者 50 名が総合研修に参加。 大学 NICE、盛り上げ隊、リーダーインターン、ゲストスピーカーなど事後活動できる場を増やす。
⑤ IVS ムーブメントを発信！成果のまとめ・発信 A. 事業報告ページ・寄付ページ・広報の連動 B. 各事業の活動報告の充実化	一覧表から全事業の報告・寄付募集を紹介。 成果物・経験談を HP に掲載・発信。

＜＜中長期＞＞

2030 年の目標	2024 年の目標
① グローバル/ローカルな社会課題の解決に強く寄与する。	50 事業に日本人 25 名、外国人 50 名が参加。 経験談の掲載や成果発信も。
A. 全国 6 割で開催・参加者の多様化	
B. 共催/独自運営型の地方オフィス	戸塚・富田林 でインターン 2 名が活動。
C. 長期ボランティア・ビザを創設	国内 IVS 団体の協力網作り（団体を選定）
② 社会課題解決の人材輩出	国内参加者の運営チームを発足・活動。 成果発信・説明会を実施。
A. 自由なキャリア選択へ、参加後の選択肢を明確化	
B. グローカルインターン、海外 NGO インターン等の開発・推進	国内で 地域グローバルインターン 4 名 活動。
③ 多様なボランティアの参画・推進 （障がい者・経済的不利・意思疎通が苦手な人も参画できる社会の実現）	参加応援制度の積極的広報・利用者を募る。

3 章) 主幹事業 2 海外ワークキャンプ

(超短期 : 1-6 日間、短期 : 7-31 日間、中長期 : 32-365 日間)

3-1) 2023 年の 3 大ニュース

[目次に戻る](#)

- ① 海外への参加者が激増！昨年の 289 人の 2.4 倍、当初目標の 500 人も超え、679 人（36 ヶ国）！
- ② 主催事業も前年の 23 から 90 に 4 倍増。マレーシア・スリランカ等が復活。子ども福祉と教育が大人気☆
- ③ 情報本「世界のワークキャンプ」を 4 年ぶりに復活！頁数を 444→64 に激減、フルカラー、3000 部。



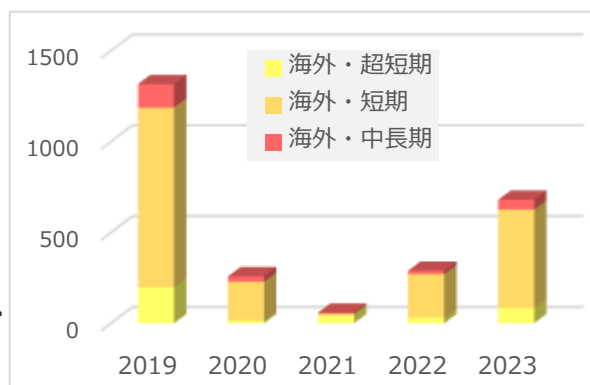
3-2) 参加者数と参加地域・在住地域

日本人参加者	2019	2020	2021	2022	2023
海外・超短期	198	14	46	29	83
海外・短期	988	214	5	241	542
海外・中長期	130	30	7	19	54
計	1316	258	58	289	679

* 超短期 : オンライン 1 事業 (16 人) 含む。22 年は 1 事業 (10 人)。

* 短期 : オンラインは 0。22 年は 1 事業 (8 人)。

* 中長期 : ぼらいやー2 事業 (14 人) 含む。22 年は 2 事業 (6 人)。



<参加者の統計いろいろ>

以下、日本人のみ。19・22 年は通年、23 年は 1-9 月。19 年は短期派遣のみ。22・23 年はぼらいやー以外全員。

【国別ランキング】カンボジア人気続く！

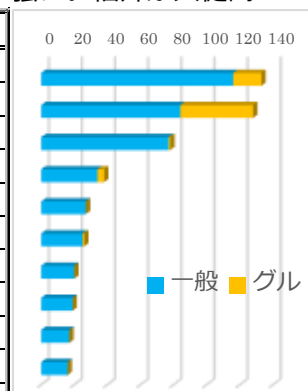
グル 71 人除けば、比 36・越 21・ネパール 17・尼 14

2019 年	2022 年	2023 年
①ベトナム 36	①カンボジア 47	カンボジア 84
カンボジア	②ドイツ 33	マレーシア 67
③アイスランド 33	③アイスランド 23	フィリピン 54
④タンザニア 20	④ベトナム 19	アイスランド 47
⑤ドイツ 17	⑤エストニア 16	ベトナム 45
タイ	⑥フランス 15	ネパール 38
⑦インド 11	タイ	ドイツ 34
ネパール	⑧ネパール 13	フランス 32
⑨メキシコ 9	⑨インドネシア 12	モンゴル 27
⑩ミャンマー 6	⑩モンゴル 11	ケニア 25
⑪スイス 5	フィリピン	インドネシア 22

【県別ランキング】愛知大躍進も東京が再逆転！

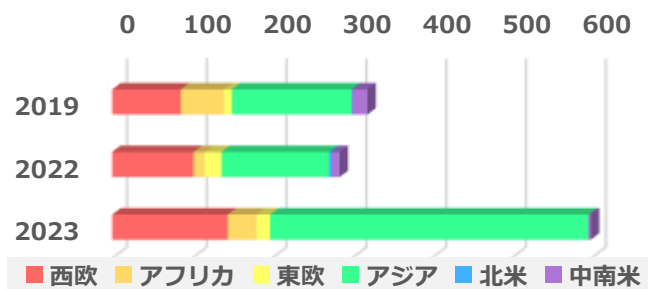
グル 71 人除けば、神奈川含む 3 強に。福井が大健闘☆

グル含む	グル除く
①東京 133	①東京 116
②愛知 128	②愛知 84
③神奈川 78	③神奈川 77
④埼玉 38	④埼玉 34
⑤福井 27	⑤福井 27
⑥大阪 26	⑥大阪 25
⑦千葉 20	⑦千葉 20
⑧北海道 19	⑧北海道 19
⑨兵庫 17	⑨兵庫 17
⑩京都 16	⑩京都 16
⑪岐阜 10	⑪静岡 7



【参加地域別の人数・割合】 アジア強し！ グル 71 人除けば、アジア 61%・西欧 27%

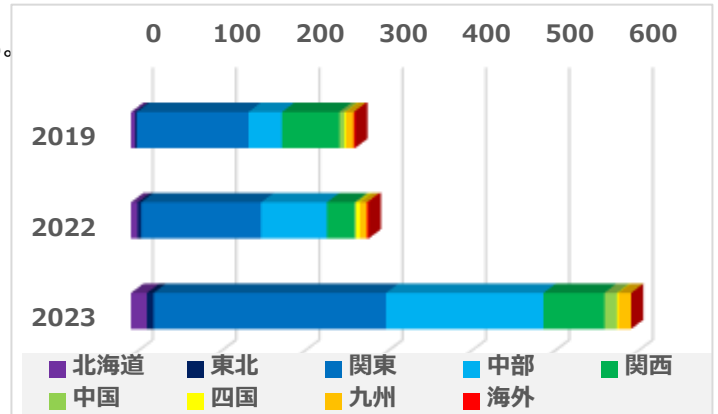
	2019 年		2022 年		2023 年	
西欧	27%	86	36%	102	24%	145
アフリカ	17%	54	5%	14	6%	36
東欧	3%	10	7%	21	3%	17
アジア	47%	150	47%	135	66%	399
北米	0%	1	1%	3	0%	0
中南米	6%	19	4%	10	1%	9



【在住地域別の人数・割合】

グル 71 人除けば関東 48%・中部 26%・関西 13%。

	2019 年		2022 年		2023 年	
北海道	2%	5	3%	8	3%	19
東北	1%	2	1%	4	1%	8
関東	50%	134	51%	144	46%	279
中部	15%	40	28%	79	31%	189
関西	26%	69	12%	33	12%	73
中国	2%	6	1%	2	2%	15
四国	1%	2	2%	5	0%	2
九州	3%	9	3%	8	2%	15
海外	1%	2	1%	2	1%	6



3-3) 主催事業

90 事業を企画、306 人（超短期 75 + 短期 209 + 中長期 22。グル含めれば 388 人）で目標 200 人をクリア！

【2023 年に実施した事業】

環境 農業 開発 文化 教育 福祉

種	事業名	開催国	開始	終了	主なワーク	人数	備考
V	GSS 2	スリランカ	03/07	03/12	コロナ禍で停止した有機農園の再生	1	短期は不成立
V	Golden Age 2	マレーシア	08/27	09/01	老人ホームで、お年寄りと芸術や園芸	2	短期は不成立
V	Gal 4	スリランカ	09/19	09/24	僻地の農村で、野菜の収穫や学校訪問	1	短期は不成立
V	NPKT 3	スリランカ	11/21	11/26	村人の農作業や収益向上活動を手伝い	1	短期は不成立
S	Beaumotte 1	フランス	02/04	02/18	様々な背景を持つ若者達と保全や修復	2	
S	YCK 1	マレーシア	02/05	02/18	難民等の子ども達と遊んだり、教育活動	5	
S	CSD 1	カンボジア	02/06	02/18	放課後学習センターで、英語授業を運営	6	
S	Vang Vieng 1	ラオス	02/09	02/22	公民館の建設。文化交流や環境教育	1	
S	Street smarties 1	マレーシア	02/12	02/25	路上や低所得の子どもに食糧配給・遊び	2+1	
S	TFC 1	カンボジア	02/14	02/25	自然と暮らしを守る、マングローブ保全	3	
S	Mumiang Island 1	マレーシア	02/19	03/04	無国籍の子ども達の教育・生活を応援	2	
S	CSD 2	カンボジア	02/20	03/04	放課後学習センターで、英語授業を運営	9	
S	Higurakgoda 2	スリランカ	02/21	03/02	生態系と生活を向上するための苗床作り	1+2	
S	Daanbantayan 1	フィリピン	02/24	03/07	マングローブの再生。小学校で国際理解	6+1	
S	Street smarties 2	マレーシア	02/26	03/11	路上や低所得の子どもに食糧配給・遊び	3+6	
S	TFC 2	カンボジア	02/27	03/11	自然と暮らしを守る、マングローブ保全	3	
S	Beaumotte 2	フランス	03/04	03/18	様々な背景を持つ若者達と保全や修復	12	
S	Kiidi Farm 1	エストニア	03/05	03/13	エコビレッジで環境整備、日本文化紹介	6	
S	ESA 1	ベトナム	03/05	03/18	エコたわしや修復で、水上スラムを支援	7+3	
S	Mumiang Island 2	マレーシア	03/05	03/18	無国籍の子ども達の教育・生活を応援	5	
S	School 1	モンゴル	03/06	03/19	中学校で、英語教育や日本文化紹介	5	
S	CSD 3	カンボジア	03/13	03/25	放課後学習センターで、英語授業を運営	14	
S	TFC 3	カンボジア	03/13	03/25	自然と暮らしを守る、マングローブ保全	6	
S	CSD 4	カンボジア	04/24	05/06	放課後学習センターで、英語授業を運営	2	
S	TFC 4	カンボジア	04/24	05/06	自然と暮らしを守る、マングローブ保全	1	
S	G. Mongolia	モンゴル	04/28	05/11	雄大な草原で、自然再生のため樺を植林	0+7	外国人が短期

S	ESA 2	ベトナム	04/29	05/08	エコたわしや修復で、水上スラムを支援	1+1	
S	Gala 3	スリランカ	04/30	05/06	コロナ禍で停止した有機農園の再生	3	
S	Higurakgoda 3	スリランカ	05/16	05/25	低所得家庭で靴作り。様々な地域活動	1	
S	Gala 4	スリランカ	05/30	06/08	コロナ禍で停止した有機農園の再生	1	
S	Gal 3	スリランカ	06/27	07/06	僻地の農村で、野菜の収穫や学校訪問	1	
S	NPKT 1	スリランカ	07/11	07/20	村人の農作業や収益向上活動を手伝い	1	
S	Mulyo Asri	インドネシア	08/06	08/19	海岸でマングローブ林再生、商品開発も	5+1	
S	Golden Age 1	マレーシア	08/06	08/20	老人ホームで、お年寄りや芸術や園芸	1	
S	Vang Vieng 2	ラオス	08/09	08/22	公民館の建設。文化交流や環境教育	5	
S	YCK 2	マレーシア	08/13	08/27	難民等の子ども達と遊んだり、教育活動	12+6	
S	Moalboal	フィリピン	08/15	08/26	小学校で異文化理解授業、被災地復興	7+5	
S	Star Paws Stray Cat	インドネシア	08/20	09/02	捨て猫を守るため、餌やりや啓発活動	2	
S	Higu 6	スリランカ	08/22	08/31	低所得家庭で靴作り。苗床作り	2	
S	Mulyo Asri 2	インドネシア	09/03	09/16	海岸でマングローブ林再生。捨て猫保護	2	
S	YCK 3	マレーシア	09/03	09/17	難民等の子ども達と遊んだり、教育活動	13+7	
S	CSD 5	カンボジア	09/04	09/22	放課後学習センターで、英語授業を運営	10+2	
S	NPKT 2	スリランカ	09/05	09/14	村人の農作業や収益向上活動を手伝い	1	
S	Daanbantayan 2	フィリピン	09/05	09/16	マングローブの再生。小学校で国際理解	10+6	
S	Harvest	モンゴル	09/08	09/22	低所得者を訓練する有機農場で野菜収穫	10	
S	ESA 3	ベトナム	09/12	09/23	エコたわしや修復で、水上スラムを支援	4+2	
S	Beaumont 3	フランス	10/28	11/04	様々な背景を持つ若者達と保全や修復	4	
S	Higu 7	スリランカ	10/31	11/09	低所得家庭で靴作り。苗床作り	1	
S	Higu 8	スリランカ	12/05	12/14	縫製工場補佐。環境保全型の苗床作り	0	外国人が参加
S	ESA 4	ベトナム	12/17	12/30	エコたわしや修復で、水上スラムを支援	5+1	
S	Higu 9	スリランカ	12/19	12/28	低所得家庭で靴作り。苗床作り	0+3	
S	Roddy's Eco Cover	ケニア	12/23	12/30	植林を含む、アグロフォレストリー	3	
M	MOVE SPS1	マレーシア	02/04	03/19	3つの福祉系ワークキャンプを運営	1	
M	CSD SPS1	カンボジア	02/05	03/25	放課後学習センターで、英語授業を運営	1	
S	MOVE SPS2	マレーシア	02/11	03/12	路上や低所得の子どもに食糧配給・遊び	1	30日間で短期に
M	TFC SPS1	カンボジア	02/12	03/25	自然と暮らしを守る、マングローブ保全	1	
M	AVS Philippines	フィリピン	08/01	09/16	事務局インターンと短期事業の運営	1	
M	AVS India 1	インド	08/01	09/16	事務局インターンと短期事業の運営	1	
M	AVS India 2	インド	08/01	09/16	事務局インターンと短期事業の運営	1	
M	AVS Thailand	タイ	08/01	09/16	事務局インターンと短期事業の運営	2	
M	Golden Age LM2	マレーシア	08/06	10/01	老人ホームで、お年寄りや芸術や園芸	0	チェコ人が活躍
S	AVS Cambodia	カンボジア	08/15	08/22	事務局インターンと短期事業の運営	1	8日間で短期に
S	AVS Belgium	ベルギー	08/25	09/24	事務局インターンと短期事業の運営	1	31日間で短期に

* 種：V=超短期。S=短期。M=中期。L=長期。短期の部分参加による超短期も1事業扱いだが、ここでは短期に統合。

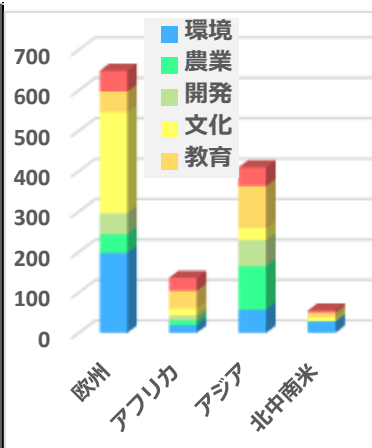
* 人数：日本からの参加者数（+の後は超短期の部分参加）。満員 or 10名以上。7-9名。4-6名。2-3名。

* グループ・ワークキャンプは4章、オンライン・ワークキャンプは5章に記載のため、ここでは除外。

3-5) 2023年に世界中で行われた事業

* 4月上旬の時点で発表されたもの（全体の大部分はカバー）

	国数	計	超短	短期	中長	環境	農業	開発	文化	教育	福祉
北欧	5	85	1	78	6	31	11	4	35	1	3
西欧	8	316	1	292	23	104	13	23	145	10	21
南欧	3	158	0	158	0	51	12	15	50	19	11
西アジア	2	26	0	26	0	0	8	4	5	2	7
アフリカ	9	136	0	82	54	19	12	12	17	44	32
中東欧	10	89	5	83	1	12	10	10	20	21	16
南アジア	3	138	20	83	35	15	26	50	3	35	9
東南アジア	7	133	14	92	27	31	11	4	7	52	28
北東アジア	7	112	32	55	25	11	63	6	15	15	2
北中南米	5	55	0	47	8	28	1	0	9	12	5
総計	59	1248	73	996	179	302	167	128	306	211	134
比率			6%	80%	14%	24%	13%	10%	25%	17%	11%



* 事業数の大陸比は、欧州 52%・アジア 33%・アフリカ 11%・北中南米 4%。

3-5) 参加者の体験談を一部紹介！

アフリカ

福祉

ケニア 素人でもできることがある、医療のお手伝い

医療の経験も知識もない状態でしたが、カルテを書いたり、患者から採取した尿や血液の検査、学校へ手洗い指導と寄生虫予防薬の配布、病院に来ることが困難なお年寄りのための訪問医療等を行いました。

自分の知らない世界、これから知ることのないであろう業界を学ぶことができたので、とても貴重で面白い体験になりました。



農業

中東欧

エストニア 有機農園でベリーの収穫やジュース作り

メンバーはフランス、フィンランド、韓国からで、とても個性的でした。自給自足している農家で、木材加工やアヒルの世話もしました。

お風呂はサウナで温めたお湯を桶で汲みながら洗うスタイルです。食事は作る量が半端なく多いので、お腹が空くことはありませんでした。写真はマッシュルームにチーズやベーコンを乗せている様子です。



南アジア

開発

スリランカ 女性達の自立を応援するカバン工場で作業

日本では当たり前前の設備が揃っていない環境で暮らす、彼らは輝いていた。食べ物（天然の食材のみ、火起こし、手で食べる）、健康（肌には天然のもののみつける、ケガ≠薬）、遊び（自然とかかわる遊び、日常と遊びの境界線がない）など、あらゆる面で自然と共生した生活。「生きる」ということを考えさせられる生き方に感動した。



東南アジア

環境

インドネシア マングローブで村を水没から守りたい！

気候変動による海面上昇で沈む村。出て行く住民が相次ぐ中、地元の若者達が立ち上がりました。マングローブを植えて、水の流入を防ぎ、葉を生活で使い、実からジュースを作って生活の糧にしています。

「実際に現場に来て、何が起きてるのか知り、そこで暮らしている人々と日夜過ごす体験をして欲しい」とおっしゃっていました。



東南アジア

教育

タイ 子ども達の英語教育キャンプを運営！

プーケット近郊のとても綺麗な所で、教師も生徒はフレンドリーなので、幸せいっぱいです☆海辺の英語キャンプで折り紙を教えたら、みんなハートばかり作るので、なんで？って聞いたら、「もうすぐ母の日だから」だって！母の日が他の国と違う日なのも面白いです。英語を教えるのはかなり大変だけど、すごくいい経験になっています。



3-6) 案内の実質と質の向上

- ☆ 海外参加者はオンラインも選べるのに、対面研修に参加する人が予想以上に多かった（コロナ前は平日夜の対面オリエンテーションに流れがちだったが）。研修効果が高いこと強調した影響か？
- ☆ 8月のオンライン研修ではモンゴル・フィリピンの現地職員にも参加してもらい、効果が高かった。
- ☆ 11月からオンライン研修に事後研修もドッキング。2名が参加し、事前研修にも協力してくれた！

<2023年に実際した事前・事後研修> * 人数には職員の数を含めず。

種別	日時	場所	人数
①総合	01/14-01/15	神奈川県横浜市	18
②OL	01/26 20-22 時	Zoom	20
①総合	02/11-02/12	神奈川県横浜市	27
②OL	02/23 20-22 時	Zoom	31
②OL	03/30 20-22 時	Zoom	9
①総合	04/08-04/09	神奈川県横浜市	10
②OL	04/27 20-22 時	Zoom	5
①総合	05/20-05/21	大阪府富田林市	3
②OL	05/25 20-22 時	Zoom	5
②OL	06/29 20-22 時	Zoom	16
①総合	07/08-07/09	神奈川県横浜市	24

①総合	07/08-07/09	大阪府富田林市	7
①総合	07/15-07/16	神奈川県横浜市	18
②OL	07/27 20-22 時	Zoom	33
①総合	07/29-07/30	神奈川県横浜市	15
①総合	08/12-08/13	大阪府富田林市	6
②OL	08/31 20-22 時	Zoom	44
①総合	09/23-09/24	神奈川県横浜市	12
①総合	11/04-11/05	大阪府富田林市	11
②OL	11/30 20-22 時	Zoom	16
①総合	12/15-12/16	神奈川県横浜市	?
③OL	12/28 20-22 時	Zoom	?



2/11-12・関東の総合研修（27名が参加！）



8/31・オンライン研修（現地職員含む、44名が参加！）

3-7) 運営体制

- ① コロナ禍から復帰した開澤が今年も代表業務や海外事業企画等を担いながら、申込受付・案内業務もこなした！
来年4月からの常勤職員に下村が決定、今年10月から非常勤で大石・藤原と共に翻訳・編集を開始。
- ② 「世界のワークキャンプ」を創るため、翻訳ボランティアが34名も集まって、4年ぶり製作の大きな力に！
- ③ 国・地域別のチームはなかなか呼びかけもできず、発足せず。年度総会で小林がアフリカチームを提案！

3-8) 2030年の5大目標と、2024年のステップ

2030年の目標	2024年の目標
① 50ヶ国で年2,000人（過去最多は1,316）が活躍！ 未開催の5ヶ国で開拓し、年200事業（同141）開催。	45ヶ国・900人に更に増やす。太平洋諸国・中南米へ開拓を進め、未開催の2ヶ国で実現。
② 案内の実質等で事業と参加者の質を高め、受入側の参加者評価も参加者側の受入評価も5点満点で4以上に。	申込や準備の案内に動画活用。LINEグループは2/3以上を活発に。参加者評価をアジアで開始！
③ 地域・社会への成果の測定・集約・発信・向上に努め、NICE版SDGs達成への力創出を2025年の3倍にする。	まずは成果集めの項目を決め、スキームを作る。 NVDAで始め、紹介動画も実験的に製作・発信。
④ 本人の成長への成果の測定・集約・発信・向上に努め、高校生・親子・シニア・障がい者等、参加層を多様化。	レポートから自動集計で語学力向上等のデータや体験談をまとめ、発表。未成年30・中高年30
⑤ 森林保全・難民応援・貧困撲滅等でアジアを中心に、10ヶ所にNICE特別職員を置いて、カラヘル村に発展。	TFC・ESA・Pekで、日本からグローバル・インターン海外版3名を置いて、本格事業を開始。

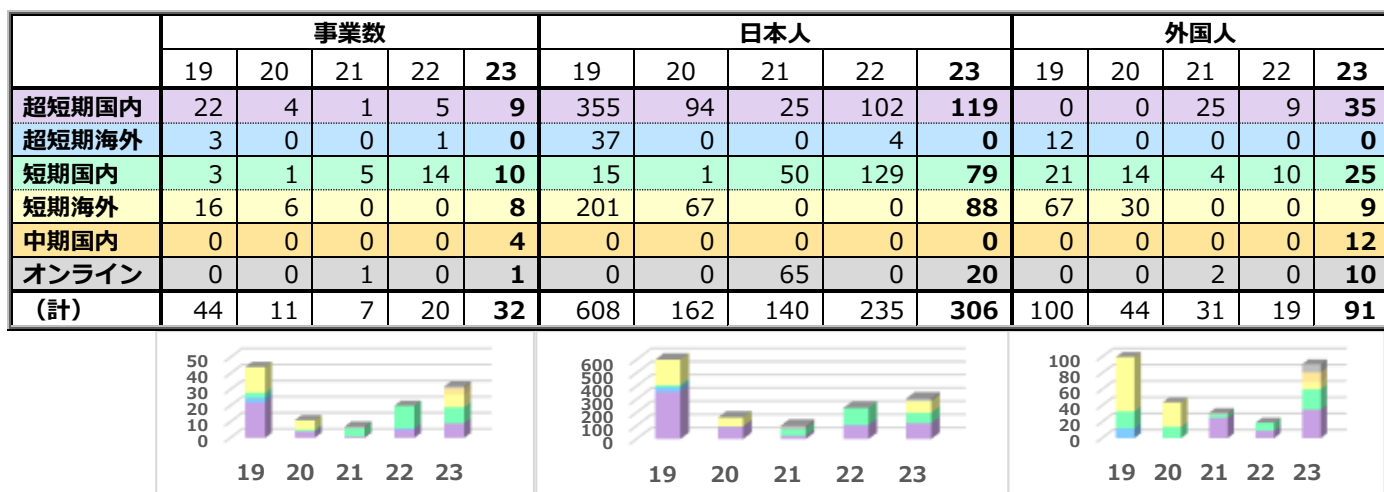
4 章) 主幹事業 3 グループ・ワークキャンプ

4-1) 2023 年の 3 大ニュース

[目次に戻る](#)

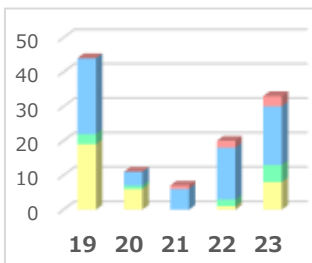
- ① 事業数 60%増 (海外 700%増)。日本人 30%増、・外国人 378%増。
- ② 海外事業が増加 (1 事業→8 事業) ! 国内事業は 19 事業→23 事業で微増。
- ③ 高校生事業が 3 団体 5 事業 (福岡県・杉並総合・工学院)、児童養護施設と 1 事業。多様化が進んだ。

4-2) 全体の各種統計 (事業数・参加者数・事業種比・セクター比)



< 種類別の事業数 >

年	19	20	21	22	23
海外派遣	19	6	0	1	8
国内受入	3	1	0	2	5
国内宿泊	22	4	6	15	17
単日	0	0	1	2	3

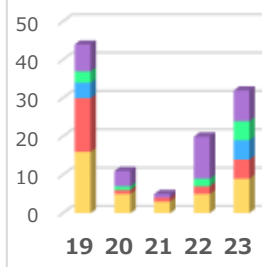


< 種類別の参加者数 >

年	19	20	21	22	23
海外派遣	249	93	0	4	97
国内受入	13	15	0	4	26
国内宿泊	377	94	104	167	154
単日	0	0	0	79	120

< セクター別の事業数 >

年	19	20	21	22	23
学校・ゼミ	16	5	3	5	9
企業	14	1	1	2	5
行政・NPO	4	0	0	0	5
海外受入	3	1	0	2	5
サークル	7	4	1	11	8



< セクター別の参加者数 >

年	19	20	21	22	23
学校・ゼミ	270	88	97	59	90
企業	234	35	67	79	140
行政・NPO	77	0	0	0	63
海外受入	36	15	0	4	26
サークル	91	64	7	112	78

4-3) 開催事業一覧

環境 農業 開発 文化 教育 福祉

事業名	開催地	開始	終了	主なワーク	日 外	共催団体 (派遣/受入団体)
Banepa GR	ネパール	01/29	02/13	地域の公園作り手伝い、日本文化紹介	11 1	名古屋外国語大学世界共生学部/FFN
Bahtera Kasih GR	インドネシア	01/30	02/05	児童養護施設で環境整備・子どもケア	8 0	愛知淑徳大学小島ゼミ/GREAT
五箇山 GR	富山県南砺市	02/03	02/06	世界遺産の地で、共同施設の雪かき	6 0	立命館 Rits BLOH/もよもんプロジェクト
Mai Chau GR	ベトナム	02/04	02/13	少数民族の山村で水タンク建設	13 1	名古屋外国語大学世界共生学部/FFN
Barili GR	フィリピン	02/18	02/26	小学校で異文化理解授業	10 1	愛知県西尾市地域つながり課/GIED
富田林 GR	大阪府富田林市	03/10	03/20	間伐、草刈りや道作りで里山を保全	6 2	神戸大学国際人間科学部/富田林の自然を守る会

益子 GR	オンライン	04/25		里山保全/有機農業勉強会	20	10	ServiceNow/森の扉, トチギ環境未来基地
益子 GR	栃木県益子町	06/14	-	さつま芋の定植、竹林整備	31	18	ServiceNow/森の扉, トチギ環境未来基地
余市 GR	北海道余市町	07/10	08/10	エコビレッジの環境整備	0	3	WCIA/カージフ大学/HEPP
黒松内 GR	北海道黒松内町	07/20	08/20	自然学校の活動・整備補助	0	3	WCIA/カージフ大学/黒松内ぶなの森自然学校
Barili GR	フィリピン	07/22	07/31	集落で日本文化紹介、交流	9	3	杉並総合高校/GIED
吉野川 GR	徳島県徳島市	07/25	08/01	吉野川フェスでエコステーション運営	7	5	福岡県青少年育成課/びざん大学
赤目 GR	三重県名張市	07/31	08/07	里山保全・平飼養鶏・キクラゲ手伝い	2	12	VYA/赤目の里山を育てる会
都賀 GR	島根県美郷町	08/06	08/14	伝統漁法保全の築作り	8	4	福岡県青少年育成課/大和伝統漁業保存組合
徳島 GR	徳島県徳島市	08/11	08/13	祭り中の遊覧船運営手伝い、川清掃	5	0	大阪公立大学/びざん大学
五箇山 GR	富山県南砺市	08/11	08/14	地域の環境や水路整備	14	0	立命館 Rits BLOH/もよもんプロジェクト
Kathmandu GR	ネパール	08/16	08/25	児童養護施設や学校で子ども達と交流	14	1	星美ホーム/FFN
余市 GR	北海道余市町	08/20	09/20	エコビレッジの環境整備	0	3	WCIA/カージフ大学/HEPP
田人 GR	福島県いわき市	08/21	08/23	ワークキャンプビレッジ周辺の環境整備	9	0	東洋大学/田人里山再生委員会
五箇山 GR	富山県南砺市	08/24	08/30	伝統野菜の作付け	9	0	早稲田 WHABITAT/もよもんプロジェクト
山古志 GR	新潟県長岡市	08/24	08/30	地域内の草刈り、住民と交流	10	0	早稲田 WHABITAT/地域おこし協力隊
掛川 GR	静岡県掛川市	08/26	08/28	下草刈り・散策路の整備	10	0	東洋大学/時ノ巣の森クラブ
黒松内 GR	北海道黒松内町	08/27	09/27	自然学校の活動・整備補助	0	3	WCIA/カージフ大学/黒松内ぶなの森自然学校
黒木 GR	福岡県八女市	08/28	09/04	ヤギ牧場の柵補強、合鴨農業手伝い	8	1	早稲田 WHABITAT/山村塾
田人 GR	福島県いわき市	08/29	09/05	ピザ窯使った親子イベント運営。農作業	8	0	早稲田 WHABITAT/田人里山再生委員会
富田林 GR	大阪府富田林市	09/01	09/10	間伐、草刈りや道作りで里山を保全	9	0	早稲田 WHABITAT/富田林の里山を守る会
Buoc GR	ベトナム	09/01	09/10	少数民族の山村で店建築, 日本文化紹介	12	1	愛知県西尾市地域つながり課/GIED
大井 GR	徳島県阿南市	09/09	09/15	桜やすだち農家支援、集落再生	12	1	早稲田 WHABITAT/アサギマダラ広域文化保存会
石巻 GR	宮城県石巻市	10/23	10/25	ローズガーデン内の歩道整備	11	0	シチズングループ/雄勝花物語
飯島 GR	長野県飯島町	11/13	11/15	登山道の整備	8	1	シチズングループ/伊那里イーラ, いいじま森の会
益子 GR	栃木県益子町	11/18	-	在来種のさつま芋掘り、竹林整備	25	16	ServiceNow/森の扉, トチギ環境未来基地
Higu GR	スリランカ	12/12	12/18	縫製工場補佐。子どもや若者と交流	11	1	工学院大学附属高校/GV4GF

4-4) 幾つかの事業を紹介！



<杉並総合高校>

- 開催場所：フィリピン Barili
- 開催期間：07/22-07/31
- 活動内容：地域で日本文化紹介
NICE が国際ボランティアの授業を担う高校で、受講生がワークキャンプに参加したい！と自発的に企画。2019 年以降の再開に。

<愛知県西尾市>

- 開催場所：フィリピン Barili, ベトナム Buoc
- 開催期間：02/18-02/26, 09/01-09/10
- 活動内容：地域で日本文化紹介, お店建設
在日外国人が多く住む西尾市。地域つながり課と共に、市に縁のある 20 代の若者が国際ワークキャンプを通して、市内在住の外国人と日本人をつなげる役割を担う人材育成を目指す。つながり課で働く NICE 経験者が企画し、引率も行った。



<星美ホーム>

- 開催場所：ネパール Kathmandu
- 開催期間：08/16-08/25
- 活動内容：児童養護施設の子ども達と交流。小中学校で日本文化紹介
日本とネパールの養護施設の子ども達の交流。国や生活習慣は違えど、様々な似通った背景のある子ども達同士。活動後も、zoom 交流や寄付の支援を通じて、関わりを継続予定。

4-5) 2030 年の 5 大目標と、2024 年のステップ

2030 年の目標	2024 年の目標
① 事業の質と量：各セクターの社会貢献活動への参画増加。年間 100 事業。質向上&基盤強化で地域貢献度・参加満足度の向上	45 事業（学校・ゼミ 13、企業 6、行政・NPO 5、海外受入 6、サークル 15）。
② 派遣団体の多様化：社会的に脆弱な人々が社会に根をおろし、守られる存在ではなく社会を創る主体に（年間 4 事業）	児童養護施設と新たに 1 事業。高校生は 3 団体 6 事業。様々な集団のニーズに応える。
③ 海外からの受入：行政・企業連携で経済的に不利な立場の外国人招聘事業を実施。グローバルな機会格差を是正（年間 4 事業）	6 事業を目指す。カージフ×2、台湾 VYA×2、その他 2 回。

5 章) 主幹事業 5 寄付プロジェクト

[目次に戻る](#)

注：NICE 全体・運営に対する寄付は第 8 章「財務・決算」。ここでは主に地域の課題解決型の事業を対象とする。

< 一目で分かる!NICE の寄付全体像 >



<Eco Tree ACTION> [News](#)

カンボジアでグループ・ワークキャンプを2017～19年に共催した、シチズン時計と連携。お客様が腕時計購入時、包装箱不要を選択すると、シチズン時計からNICEを通じてカンボジアのマングローブの苗1本を寄付される仕組み。2021年から3年間・6期で2,201,100円の寄付と73,370本のマングローブ植樹が実現！

< 2023 年の寄付事業一覧 >

環境 農業 開発 文化 教育 福祉

対象国・地域	開始年	応援する活動、寄付の方法	共催団体	支援団体	備考
ベトナム Hanoi	2010	スラム女性が作るエコたわし購入	SJV	(個人)	100 個購入の方も
ベトナム Buoc 村	2023	山岳民族が作る手芸品を購入	SJV	(個人)	大学授業を契機に開始
カンボジア Kampot 州	2021	包装箱拒否で、マングローブ植樹	CYA	シチズン時計	今年は 24,020 本植樹
インドネシア Pekalongan	2022	バッグ購入で、マングローブ植樹	GREAT	イマイバッグ	社長家族も現場参加
ウクライナ 各地	2022	革製品購入で、戦火の犬や猫支援	UF	イマイバッグ	貴重なご支援続く

おしゃやれでかわいい！

ベトナムの山岳民族が作ったアクセサリー

プレスレット
お財布2+キーホルダー
10本(5本束+キーホルダー) 1500円+送料80円
ワレシメ決済可能 / 手縫い製です！

スカーフ
スカーフA 1000円+送料80円 / スカーフB 1500円+送料80円 / ワレシメ決済可能 / 手縫い製です！

山岳民族「Buoc」が住む家
いれたいお土産は金額、資料(見えます)！

作った現地の文様
現地の使い道(生活費、重宝の修理、お金の購入) / 送料は使います！

手縫い簡単

即日予約可能！！

ご予約は公式HPまで！！

URL: https://www.nice1.gr.jp/about_Xian_Niang_Xin

<ベトナムの山の民との、協働アクションが誕生！>

詳細は[こちら](#)！

山岳民族がのどかに暮らし、山と棚田が広がる緑豊かな Buoc 村。が、近年気候変動によって夏の雨量が激減し、稲作・生活が大打撃！また大学進学率は5%で、もっと学びたいのに学べない子ども達も。今年9月、国土館大学の「国際ボランティア」集中講義が、現地で開催中のグループ・ワークキャンプ(NICE・SJV・西尾市共催)とつながり、村の女性達が手間暇かけて作る伝統的な美しいスカーフが安く買い叩かれていることを知り、日本で売るアクションを立案。10-12月に東京や埼玉のイベントで販売し、大人気に。スカーフは初回入荷分がほぼ完売。11月に来日した現地職員が追加で入荷。売上は村人達の健康・教育向上や、若者の訪日支援に使う予定！



6 章) その他の事業

[目次に戻る](#)

* 2～5 章以外の様々な活動をダイジェストでご紹介致します。

< ぼらいやー >

春 27 期生は 11 名 (女性 9 名/男性 2 名、社会人 4 名/学生 7 名)

秋 28 期生は 4 名 (女性 3 名/男性 1 名、学生 4 名)

研修は NICE 全国事務局で開催。活動中に AVS に参加したり、リーダーを担ったり、様々な地域で国際ボランティアに参加し、世界各地で様々な成果あり！note でも発信中！ ([27 期記事](#) [28 期記事](#))



インドでの生活の中で私のいちばんのお気に入りの時間はオフィスでみんなでお昼ご飯の時間でした。スタッフがそれぞれお弁当を持ち寄ってそれをシェアして食べます。いろんな家庭の味が楽しめてすごく面白くて楽しい時間でした。



ネパールで活動中！【ぼらいやー28期】

初めてぼらいやー28期の報告書と書いています。雪山登山の3000mです。

ぼらいやー28期は、メンバー4人で、先代で毎月1つ記事を投稿していくので、よろしくお読みください！(僕自身が、ちゃんと投稿できるのが楽しみです！)

では、早速いきたいと思います！

< 大学での授業 >

国士舘大学・21 世紀アジア学部で 2002 年より、開澤が講師として定期授業。今年は「国際ボランティア」に春・集中・秋の 3 期計 80 人受講。課外授業として、NICE のイベントや週末ワークにも大勢が参加・活躍！寄贈品集め、駅で外国人観光客案内、農家手伝い等のアクションも実行。

単発では文教・文京学院・都立・大東文化・昭和女子・淑徳・杏林・愛知淑徳・大阪大谷・大阪の 10 大学で職員が授業。

< 小中学校・高校での授業 >

杉並総合高校で、井口が「国際ボランティア」の毎週木曜 1-2 限の連続授業を継続。生徒 40 名。受講生の自発性により、夏にフィリピンでグルキャン開催！

< オンライン・ワークキャンプ> ベトナム Buoc×国士舘大学・集中講義で実施！

9/4-6 の 9-18 時、「国際ボランティア」の集中講義として、ベトナム SJV と実施。15 人が積極的に参加。

9/4 国際ボランティアって → 藤原が Buoc の紹介 → SJV 職員 Nam+井口が現地から中継・質疑

9/5 ベトナム料理屋でランチ → Buoc の子ども達と文化交流 (リフティングが好評) → アクション企画

9/6 アクションを準備 → Nam に意見を聞く → インスタ記事やポスターを作り、アクションを実行！

☆ 生徒達の意欲は概ね高く、いい感じに。住民の方々とグループ・ワークキャンプのご協力に感謝！

☆ 文化交流は画面越しに現地の子供達に、けん玉、折り紙、K ポップダンス、リフティング等

☆ 現地の女性達を作る手芸品の販売アクション「Buoc Family」を立ち上げた！(前頁参照)





< エコ・スポンジ・アクション >

洗剤なしで皿などを洗える、アクリルたわしを世界で推進中。2010年からはベトナムのスラム女性支援も合わせた形で展開！日本の祭りや店等で4,768個を売り、寄付と合わせて217万円を創出。

2023年はworkcampを4回開催！参加者が帰国後、東京や兵庫のフリマやイベントで販売。9月に参加した森敬太郎さんには100個も購入して頂き、職場のSDGs研修で配布！11月には現地職員が来日。

< 子ども連携事業 >

外国につながる学齢超過の子ども、不登校の学生、ヤングケアラー、子どもの貧困、児童虐待、児童養護施設、発達障害等、社会で「生きづらさ」を抱える子どもたちを対象とした事業。

今年も子ども食堂（福島、徳島）、児童養護施設（東京、ネパール、他海外多数）、外国ルーツの子ども達（長野、岐阜）、難民の子ども達（マレーシア等）、フリースクール（愛知）等で、大勢のボランティアが大活躍！



< イベントの企画・運営 >

2023年は下表の21回を開催。活動の広報に留まらず、社会に広く現場の姿を伝えたり、協働・交流の場を創ることで、啓発・行動・協力を盛んにする役割も果たしている。

場所	日時・内容：クリックすると募集文へ
オンライン	【1/31 火】アジア de ボランティアシナイト！第1回
オンライン	【2/10 金】アジア de ボランティアシナイト！第3回
大阪府大阪市	【4/9 日】旅好き、海外好き集まれ！関西 nice お花見会
オンライン	【4/9 日】ぼらいやー活動報告会
神奈川県横浜市	【4/21 金】「世界のワークキャンプ2023」大発表会！
東京都渋谷区	【5/13 土】地球ボランティア・フェスタ・2023@渋谷
神奈川県横浜市	【5/27 土】週末 NICE Bar in Spring
大阪府大阪市	【6/10 土】地球ボランティア・フェスタ・2023@大阪
愛知県名古屋市	【7/1 土】～名城公園でゆるーい NICE な Picnic～
神奈川県横浜市	【7/14 金】NICE Bar in 野毛♪
神奈川県横浜市	【8/25 金】フィリピン・ベルギーナイト☆2023 夏
横浜市&Online	【9/14 木】5ヶ国から生中継「AVS ナイト」
広島県福山市	【9/16 土-18 月】第19回無人島サバイバル合宿2023
神奈川県横浜市	【9/23 土】五感で楽しめる！世界ボランティア・ナイト
愛知県名古屋市	【10/28 土】国際ボランティア大賞・中日本大会
東京都渋谷区	【10/28 土】国際ボランティア大賞・東日本大会
大阪府大阪市	【11/03 金祝】国際ボランティア大賞・西日本大会
神奈川県横浜市	【12/16 土】国際ボランティア大賞・全国決勝大会
神奈川県横浜市	【12/23 土】NICE Bar クリスマスだよ、忘年会だよ！



< 季刊 NICE プレス >

創設時から続く会報（以前は月刊）。団体内の情報共有だけでなく、外部へ社会と国際ボランティア活動の状況・ビジョンを発信する役割も果たす。月例報告はしばらく休止していたが秋に開始！ 10月号 11月号



初開催の「世界のワークキャンプ」大発表会は44名参加で盛況！



「フィリピン・ベルギーナイト」では、美味しい両国料理でみんな幸せ！

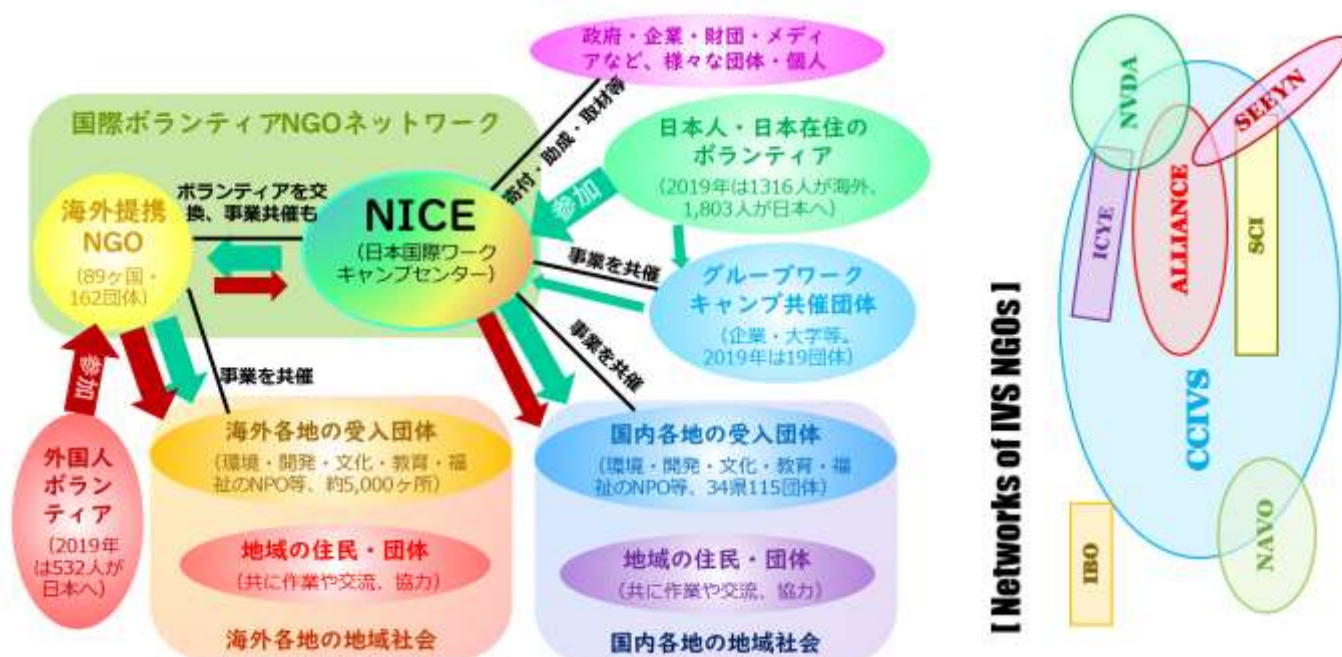
7章) 外交・ネットワークづくり

[目次に戻る](#)

7-1) 2022 年の 3 大ニュース

- ①海外：NVDA の代表として、外交や加盟団体のサポートに尽力。5 月に総会をベトナムで主導。
- ②海外：NVDA と共催で「アジア・ボランティア・サービス」を 7 年ぶりに復活、成果沢山☆
- ③海外：企業が環境 NGO を応援するパワフルな世界 Platform 「1%FTP」に加盟申請し、認可！

7-2) 外交：NICE のネットワークを図解すると



7-3) 2023 年に NICE が企画 (太字)・参加した、主な国際会議

会議名	期間	場所	NICE からは	国/団体/数	主な内容
NVDA 理事会	01/05 等、多数	Online	開澤	05/05/005	組織の再建、活動の企画
IVS 地球会議	6 週間毎	Online	開澤	06/05/008	協力網同士の各種連携
ALLIANCE 技術会議	03/01-03/06	ラトビア	開澤	31/49/091	募集事業を広報。協力を議論
CCIVS Frame(v)	03/27-04/03	インドネシア	開澤	12/14/024	世界共通の交換ガイド作成
CCIVS Evolve	04/24-04/30	フランス	小林	25/28/031	広報・資金作り等の交換
NVDA 総会	05/14-05/19	ベトナム	開澤、梶田	10/10/012	1 年間の総括・計画
CCIVS Frame(v)	06/26-07/05	コスタリカ	開澤	22/22/030	世界共通の交換ガイド作成
SCI EPM	10/09-10/17	Online	開澤、小林	??/??/???	ボランティア交換年間総括
CCIVS 総会	11/20-11/26	ギリシャ	開澤	??/??/???	2 年間の総括・計画
NVDA 委員会	12/20	Online	開澤	??/??/???	情報交換・活動 PR



国際ボランティア界・最大級の「ALLIANCE 技術会議」をラトビアで初開催。NICE は 3 年ぶりに参加！

7-4) 2023 年の主な外交活動を幾つかピックアップ！

NVDA (アジア・ボランティア発展ネットワーク) 第 18 回総会

世界遺産の街・ベトナムのハロンで、5/14-19 に開催。4 年ぶりの完全対面型で、10 ヶ国から 13 人の代表者が集結、NICE は代表として統括！

NVDA の総会は、おそらく他にはない「ワークキャンプ型」。山岳民族の学校の庭を耕し、子ども達と交流しながら、気候変動防止やワークキャンプのレベルアップするための様々なアクションを計画しました！



AVS (アジア・ボランティア・リーダー交換事業)

8 年ぶりの復活で、8/1-9/16 (47 日間) に開催。三菱 UFJ 国際財団の助成も頂き、5 ヶ国の 10 人 (日 6・韓国・タイ、ベルギー、フィリピン) が 6 ヶ国 (日本、フィリピン、カンボジア、タイ、インド、ベルギー) でワークキャンプのリーダーと事務局でのインターンに挑みました。

地域にも参加者にも沢山の成果を生み出し、来年も開催が決定！

地球一周する国際会議「Frame(v)」

ハンガリーの EGYSEK が世界の Network と企画する、EU 補助事業。NICE は、3-4 月の「アジア会議」と 6-7 月の「米州会議」に参加。

米州会議はコスタリカで開催。ブラジル、ウルグアイ、チリ、エルサルバドル、とワークキャンプ未開催国から NGO が集まり、NICE は「アジアで開拓した経験をシェア」するセッションを運営、好評でした！



「1% For The Planet」に加盟！

グループ・ワークキャンプや「Eco Tree Action」(5 章参照)を通じて緊密に連携してきた、シチズン時計株式会社のご推薦により、企業が環境 NGO を応援する世界 Platform 「1%FTP」に加盟申請し、認可。

「10 USD を寄付すれば、100 本を植樹して CO2 排出量を 1t 削減」というような明快な成果を打ち出す事業を、海外提携団体と磨き上げたい。

7-5) 国内の各セクターとの協力

政府・関連財団

多額の補助金 (雇用調整助成金等) や助成金 (国土緑化推進機構等) を頂き、活動推進への大きな力に！

「地域おこし協力隊」と連携したワークキャンプも数ヶ所で継続中。

企業・店

1・5・6 章等で記載の通り、多くの企業と寄付、グループ・ワークキャンプ等、様々な形で強固に連携。

航空券 (ミヤ)、旅行保険 (共済会) 等、本業関連の提携も継続中。

NPO・個人

事業共催、講演招待等、多くのグループと連携。個人でも、家を事務局に無償で提供 (開澤瑞枝さん)、家の寄贈 (大阪府)、リンゴ差入 (高橋陽子さん) 等、大勢の方々に支えられた。

7-6) 大学・高校との連携：31 大学・高校と提携！（一昨年の 15 校、昨年の 22 校から増加！）

	校名	部署	グルキャン	既存事業参加	授業	出展	説明会、他
1	国士館大学	21 世紀アジア学部		海外短期 1 名	開澤が定期		週末等に 35 名
2	法政大学	グローバル教育センター				留学フェア	
3	文教大学	国際学部			06/12 開澤		
4	文京学院大学	人間学部		国内短期 1 名	11/28 井口		単位提携
5	東洋大学	ボランティア支援室	国内 2 事業				
6	東京都立大学	人文社会学部			12/25 井口		
7	早稲田大学	サークル WHABITAT	国内 6 事業				
8	大東文化大学	国際関係学部			05/10 井口		
9	立教大学	ボランティアセンター				海外ボラ講座	
10	昭和女子大学	グローバルビジネス学部			06/30 井口		
11	埼玉大学	Global Youth 室					説明会 2 回
12	明治学院大学	ボランティアセンター				7/7	
13	國學院大學	ボランティアセンター				フェア	
14	淑徳大学				11/07 井口		
15	聖学院大学						説明会 1 回
16	杏林大学				12/07 井口		
17	杉並総合高校	授業	海外 1 事業		井口が毎週		
18	工学院大学付属高	高校本体	海外 1 事業				説明会等 4 回
1	愛知淑徳大学	小島ゼミ	海外 1 事業		藤原が 3 回		
2	名古屋外国語大学	世界共生学部	海外 2 事業				
3	名古屋商科大学	国際交流担当		海外短期 52 名			提携推進校
4	名古屋学院大学	国際センター		国内 6 名。海外 6 名			教員 2 名も参加
5	至学館大学	人間力開発センター		国内短期 11 名			単位提携
1	大阪大谷大学	人間社会学部		単位提携	06/07 井口		提携推進校
2	神戸大学	人間科学部	国内 1 事業				説明会等 4 回
3	立命館大学	サークル Rits BLOH	国内 4 事業				
4	大阪大学	人間科学部			06/08 井口		
5	京都産業大学	ボランティアセンター				フェスタ	
6	大阪公立大学	ボランティアセンター	国内 1 事業				
7	関西大学高等部	研究開発部				SDGs forum	
1	西南学院大学	ボランティアセンター				NGO 説明会	

7-7) 2030 年の 5 大目標と、2024 年のステップ

2030 年の目標	2024 年の目標
① 海外 ：世界全体の国際ボランティア活動を発展させ、事業数・参加者数・成果を倍増☆	2023 年につながりを創った、太平洋諸国や中南米の 2 つのワークキャンプ未開催国で実験事業を立ち上げる！
② 海外 ：各分野の国連機関や多国籍メディア・企業と連携し、世界 IVS スキームを開始♪	5 月の NVDA 総会で特別イベントを企画して、国際機関や大学・企業・政府・メディアを招き、新連携を創出！
③ 政府 ：長期ワークキャンプでの連携事業や長期ボランティア・ビザの創設を実現！	つながりを活用し、様々な実績を示しながら、政府・政党に提言を出し、集落再生事業にも本格的に着手！
④ 企業 ：CSR・社員研修・本業での連携（交通等）を積み重ね、100 社の団体会員を獲得。	グループ・ワークキャンプを 6 事業実施。不利な背景を抱える子ども達のキャリア・サポート事業を企業と開始。
⑤ 市民 ：一般に広げ、ワークキャンプを知っている人 1000 万人、参加した 10 万人に。	「国際ボランティア・応援人」への案内・紹介を開始。国内外の著名人（スポーツ選手、歌手等）も 10 人確保。

8章) 財務・決算

[目次に戻る](#)

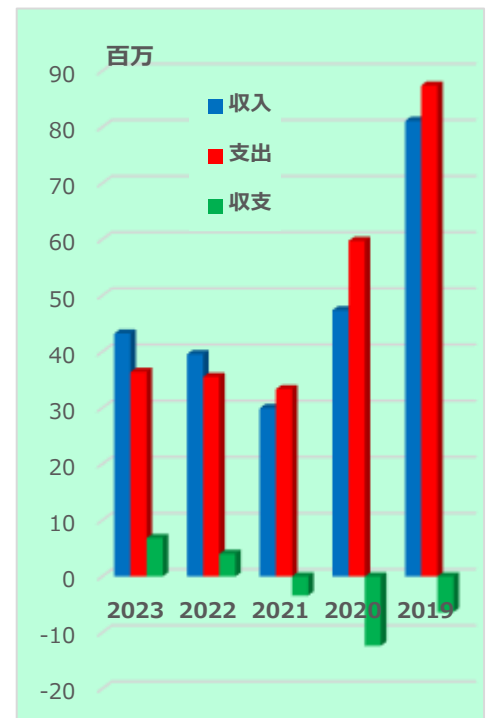
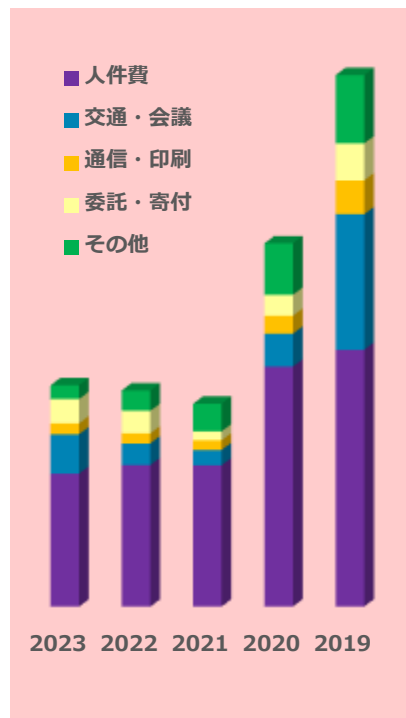
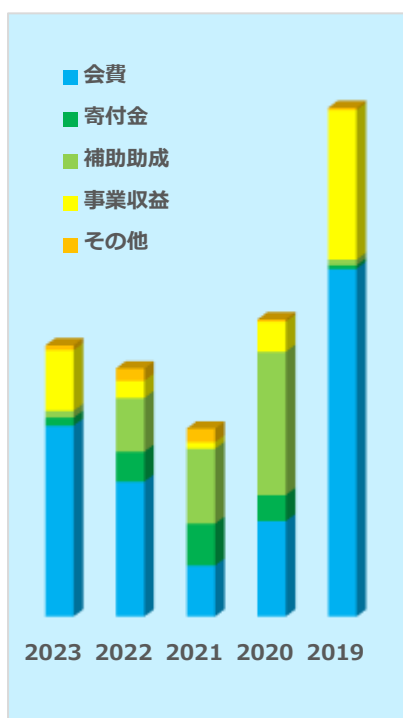
8-1) 2023 年の 3 大ニュース

- ① 2022 年に引き続き、黒字予想！
- ② 収入は昨年比 109%増・支出は 102%増（少ない職員で業務過剰の危うさも）。
- ③ 会費収入は昨年の 1.4 倍増で、事業収益は 3.5 倍に！補助/助成金・寄付金は大幅減。

8-2) 2019～2023 年の決算

* 2023 年は 11 月末時点の決算なので未確定（24 年 3 月に確定）

	2023 年	比率	2022 年	比率	2021 年	比率	2020 年	比率	2019 年	比率
会費	30,439,379	70%	21,523,084	54%	8,145,900	27%	15,204,605	32%	55,445,705	68%
寄付金	1,287,526	3%	4,771,738	12%	6,669,576	22%	4,176,573	9%	573,629	1%
補助助成	1,080,953	3%	8,536,669	22%	11,944,778	40%	22,826,201	48%	900,000	1%
事業収益	9,674,192	22%	2,766,683	7%	1,048,040	3%	4,817,547	10%	23,861,314	29%
その他	772,677	2%	1,969,489	5%	2,163,531	7%	371,992	1%	343,098	1%
収入計	43,254,727		39,567,663		29,971,825		47,396,918		81,123,746	
人件費	21,858,885	60%	23,285,401	66%	23,260,922	70%	39,477,834	66%	42,216,205	48%
印刷費	491,122	1%	447,757	1%	299,569	1%	1,540,794	3%	3,178,857	4%
交通費	3,779,698	10%	2,156,804	6%	1,885,689	6%	3,320,114	6%	11,716,771	13%
会議費	2,703,199	7%	1,387,295	4%	603,306	2%	2,089,584	3%	10,606,694	12%
通信費	1,284,302	3%	1,212,599	3%	1,285,600	4%	1,405,965	2%	2,363,976	3%
器具費	267,244	1%	209,730	1%	275,100	1%	863,694	1%	824,548	1%
事務局費	343,213	1%	403,283	1%	752,656	2%	3,858,461	6%	4,455,768	5%
委託加盟	4,002,754	11%	2,808,472	8%	945,222	3%	3,421,092	6%	6,091,940	7%
支払寄付	5,645	1%	906,803	3%	535,150	2%	0	0%	0	0%
減価償却	0	0%	1,202,516	3%	1,478,666	4%	1,537,450	3%	1,612,921	2%
その他	168,158	5%	1,526,495	4%	2,047,342	6%	2,228,931	4%	4,350,495	5%
支出計	36,417,649		35,547,155		33,369,222		59,743,919		87,418,175	
単年収支	6,837,078		4,020,508		-3,397,397		-12,347,001		-6,364,429	
経常外	0		1,487,225		0		0		0	
総合収支	6,837,078		5,507,733		-3,397,397		-12,347,001		-6,364,429	



9 章) 広報

[目次に戻る](#)

9-1) 2023 年の 3 大ニュース

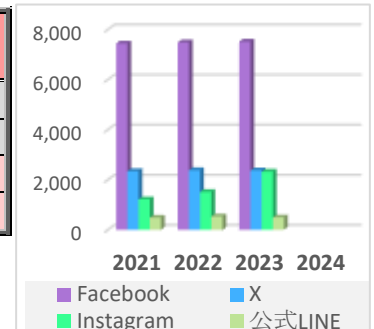
- ① 国際ボランティア大賞・予選を全国 3 か所で開催！関西や東海など地方でのイベントもさらに活性化！
- ② 広報インターンチームが中心となり『Instagram』を大リニューアル！フォロワーは例年比+800。
- ③ Threads やショート動画など話題のツールも活用して、参加中の動画をほぼリアルタイムで情報発信。

9-2) PR ツール

Instagram での情報発信を企業連携・インターンチームの活躍で注力。SNS 経由での問合せが大幅に増加。

	Facebook (いいね)	X (フォロワー)	Instagram (フォロワー)	公式 LINE (友達)	Youtube (登録者)	メルマガ (一般)	TikTok
2021	7,441	2,338	1,218	485	-	-	-
2022	7,484	2,380	1,513	535	-	-	-
2023	7,511	2,373	2,359	496	51	2,635	-
2024	7,600	2,500	3,500	550	150	3,000	100

* 23 年は 12 月 15 日時点。LINE は、19 年 11 月より LINE 公式アカウントに移行。



9-3) 雑誌・新聞・テレビの取材・寄稿

* もっとあるので現在、確認中。

	媒体名	種別	掲載日	内容
1	東愛知新聞	新聞	01/22	ゆずりは学園での名古屋外大グループ・ワークキャンプ研修の取材
2	三河新聞	新聞	03/05	西尾市とのグループ・ワークキャンプ（フィリピン）の活動取材
3	愛三時新聞	新聞	03/05	西尾市とのグループ・ワークキャンプ（フィリピン）の活動取材
4	三河新聞	新聞	09/26	西尾市とのグループ・ワークキャンプ（ベトナム）の活動取材
5	国際ボランティア学生協会	オンライン	10/30	家族ワークキャンプの活動取材

9-5) 2030 年の 5 大目標と、2023 年のステップ

2030 年の目標	24 年の目標
① ツール ：・ボランティアが発見する世界中の面白い素材を動画で効果的に発信。年間 100 万人が視聴し、事業 10 個、参加者 1,000 人増・寄付 100 万円増に寄与。（映画化企画）。YouTube 登録者数 3 万人。	オンラインインターン生 3 期の積極採用と連携。Youtube での情報発信強化。参加者のショート動画を多数回収。広報モニターキャンペーンの実装。
② 成果発信 ：共通の成果測定ツールを作成し、事業サイクルに埋め込んで運用、効果を可視化。	過去参加者向けの大規模調査を実施。SNS 等での成果発信を強化。
③ WEB・メディア ：☆ 参加者募集に加え、成果発信、寄付・共催募集等の情報を充実させ、SNS と効果的に連動したサイト構築。 ☆ TV、新聞等の取材、番組出演等を飛躍的に増やし、国民認知度 10%	ワークキャンプやイベント毎の外部メディアへの発信を定着。メディアへの積極的な取材依頼の手段の確立。
④ イベント ：・会員と一般の人が自由に集まり情報を交換しあえる「たまり場」を作るため、分野別のイベント等で他団体とコラボ。 ・形成される場の運用方針の確立。過去会員も含めた、協力網づくり	説明会を含めた、会員主体でのイベント企画の推進。地方や学生チーム同士の横のつながりを活かして企画。
⑤ データベース ：会員情報を一元管理し、参加者増に繋げる。活用によって累計参加者 1000 人増。	事業ごとの参加者属性の分析と参加者獲得への作戦立て。分析に関して知識・ノウハウのある外部協力者の発掘、連携。

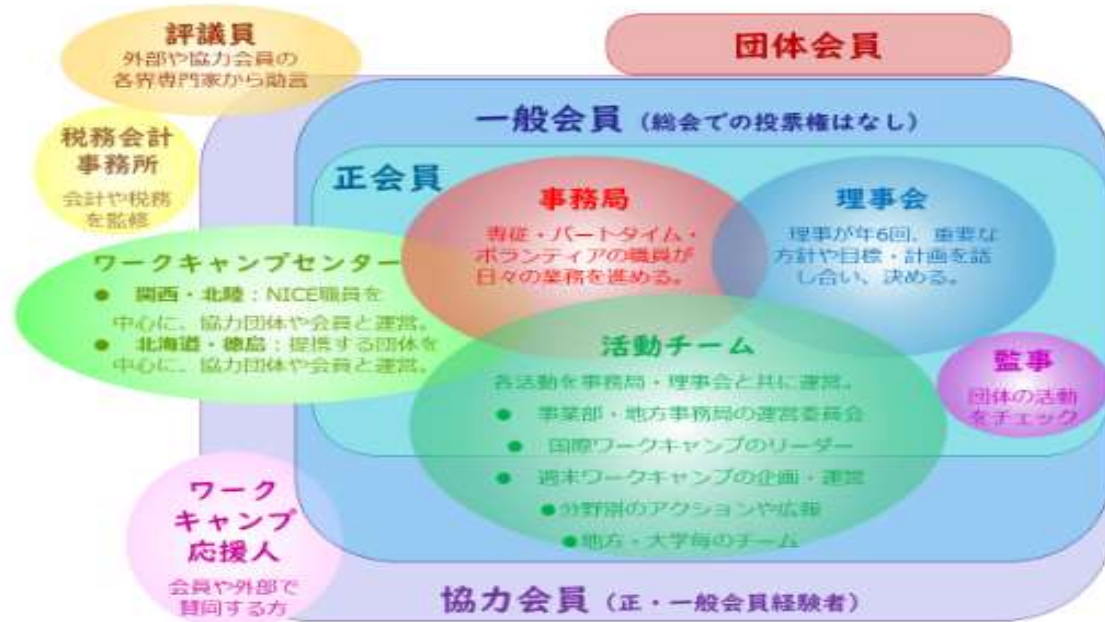
10 章) 組織

[目次に戻る](#)

10-1) 2023 年の 3 大ニュース

- ①**会員**：対面でのイベント実施、合宿も再び主流となり、会員同士の交流も増えてきた！
- ②**事務局**：田中、小林、下村がパートタイムで職員に。フルタイムではないパートタイム職員が増加。オンラインもフル活用し在宅勤務・地方に住みながら働くなど、多様な働き方が生まれた。
- ③**事務局**：国際ボランティア再開に伴い、事務局職員はそれぞれ二刀流、三刀流で乗りきった！

< NICE の組織図 >



10-2) 会員 ～会費有効会員は 190 人増加～

種別	正	正家族	一般	一般家族	小計	団体	協力	Web
20 年 12 月	27	5	412	7	451	1	16,326	10,336
21 年 12 月	13	6	383	11	413	2	16,534	11,195
22 年 12 月	24	6	691	19	740	0	16,617	12,913
23 年 12 月	32	4	884	10	930	0	17,000	14,733

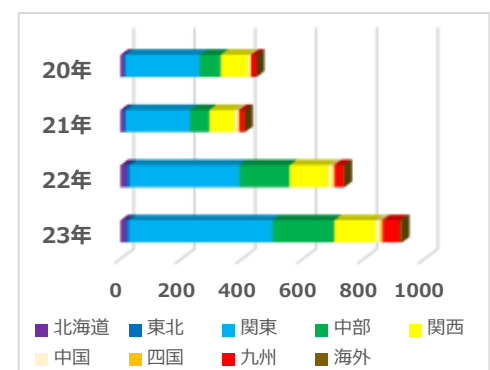
* 一般＝年会費を支払った会員。正＝一般に加え、総会の投票権を持つ会員。

家族＝家族で一般 or 正に。団体＝20 年は分類方法を変え、整理中（数団体あり）

協力＝連絡が付き、News を送る会員経験者。Web＝Web 登録し、催し等に参加

* 以下の地域別内訳は、年会費有効会員（正＋正家族＋一般＋一般家族）。

		北海道	東北	関東	中部	関西	中国	四国	九州	海外
20 年	比率	2 %	1 %	54 %	15 %	20 %	2 %	1 %	4 %	0 %
	人数	11	5	244	69	90	8	3	18	0
21 年	比率	2 %	2 %	47 %	14 %	19 %	2 %	1 %	4 %	0 %
	人数	11	7	210	64	84	11	4	17	2
22 年	比率	3 %	1 %	49 %	22 %	17 %	2 %	1 %	4 %	1 %
	人数	20	10	361	165	128	13	8	28	4
23 年	比率	2%	1%	51%	22%	15%	2%	1%	6%	1%
	人数	19	9	472	203	136	15	9	56	7



10-3) 登録チーム ～コロナ禍で停止が相次ぎ、現在 16 チーム。実質活動は 7 チーム～

	種類	チーム名	活発度	活動拠点	概要	始
1	週末	いわき	3	福島県いわき市	湯ノ岳、田人などで里山整備など	20
2	週末	せりざわ	1	栃木県日光市芹沢	草刈り、耕作放棄地の手入れ、地域住民と交流など	21
3	週末	しもざと	1	埼玉県小川町	耕作放棄地の解消・里山保全・農業の手伝い	15
4	週末	小山	3	東京都東久留米市	児童養護施設の子ども達と遊びや遠足やパーティ企画	97
5	週末	岡上	3	神奈川県川崎市	緑地の保全、特に茅葺き小屋の再建など	18
6	週末	氷見	1	富山県氷見市	地域の過疎化にともなう様々な集落活動のお手伝い	18
7	週末	大土	5	石川県加賀市	住民 2 人の山村で、田畑の整備等	17
8	週末	今庄	1	福井県南越前町	地域の過疎化にともなう様々な集落活動のお手伝い	18
9	週末	裾野	1	静岡県裾野市	森林保全活動、農地保全活動、環境学習活動	17
10	週末	富田林	5	大阪府富田林市	間伐、下草刈り、遊歩道の整備等、里山の保護	00
11	週末	市原	1	広島県安浦町市原	地域活性化を目的としたキャンプ場整備、古民家改修	21
12	組織	オンライン運営	1	オンライン	ワークキャンプに付随するコミュニティ形成や交流イベント	20
13	組織	NEXY	1	関西各地	NICE の広報、ワークキャンプ企画、会員間の交流	16
14	地方	中部 NICE	3	東海地方各地	NICE の広報、ワークキャンプ企画、会員間の交流	97
15	地方	古都 NICE	1	京都府京都市	NICE の広報、ワークキャンプ企画、会員間の交流	15
16	地方	九州 NICE	3	九州地方各地	NICE の広報、ワークキャンプ企画、会員間の交流	98

※活発度：5=年 6 回以上、4=年 3-5 回、3=年 1-2 回、2=ほとんど、1=まったく

Pick UP! ① 大土（石川県加賀市）

美しい自然・文化と受入「のぼさん」のお人柄に魅かれたファンが全世界に多数。今年は 8 回の週末ワークキャンプを開催。リピーターを含む多くの参加者が集い、住民 1 人（+猫 1 匹）の地域を盛り上げた。



Pick UP! ② 岡上（神奈川県川崎市）

新宿から電車 30 分ながら、豊かな自然が残された「奇跡の里山」。今年は 2 回の週末ワークキャンプを開催し、11 家族を含む 81 名が参加！11 月は地元保全団体「ともいき」恒例の芋煮会が絶品で、大好評！



10-4) 理事会

< NICE の役員（理事・監事）一覧 >

	氏名	役職	入会	開始	任期	今年末	職業	専従職員	在住県
1	開澤真一郎	代表	90	92.04-	-24.03	改選	NICE 専従職員	92-	神奈川
2	初田裕美	副代表	95	99.04-	-24.03	改選	大学職員	99-04	神奈川
3	馬本友幸	副代表	02	06.04-	-24.03	改選	会社員	-	京都
4	山口紗矢佳	理事	07	12.04-	-24.03	改選	フリーランス	09-15	広島
5	林広美	理事	92	94.10-	-24.03	改選	会社員	-	東京
6	井口育紀	事務局長	01	09.04-	-25.03	非改選	NICE 専従職員	08-	埼玉
7	菊庵章史	理事	11	17.04-	-25.03	非改選	自営業	-	和歌山
8	金井悠介	理事	14	19.04-	-25.03	非改選	会社員	-	神奈川
9	佐藤優成	理事	17	19.04-	-25.03	非改選	大学生	-	東京
10	宮本啓示	理事	14	23.04-	-25.03	非改選	会社員	-	熊本
1	末吉和弘	監事	99	09.04-	-	-	公務員	02-08	神奈川
2	上田英司	監事	01	03.04-	-	-	NPO 職員	02-17	東京

* 名前の赤網：現専従職員。黄網：専従職員経験者。開始の赤字：中断あり

会議の日時と主な議題

- 01/22（日）10:00-17:00
総会の行動計画のフォローアップ
- 03/26（日）10:00-17:00
（前夜に長期ビジョン話し合い）
決算・修正予算。長期財政戦略
- 05/28（日）9:00-16:00
職員待遇。会費改訂。地方展開。
- 07/17（月）9:00-16:00
下半期計画。夏秋参加者確保作戦
- 10/01（日）10:00-17:00
長期戦略。中間決算。冬春の方針
- 12/03（日）09:00-16:00
（前夜に懇親会）
年間の報告と計画。暫定決算・予算

10-5) 事務局・専従職員

コロナ以降、在宅勤務が主。理事会後に職員合宿を実施したり、主に火木金に首都圏在住職員が都合を合わせて全国事務局で仕事を行った。

常勤職員はコロナ前の11名から4名に減ったが、ここ1-2年は非常勤職員が3名加わった（全員、学生時代の5-20数年前にワークキャンプに参加！）。地方に住みながら働く等、多様な働き方が進んでいる。

全国事務局では梶田・開澤を中心に週末ワークや各種研修・イベントを多数実施。富田林ハウスも井口が研修や合宿で不定期に複数回開催。

- 4月に田中（広報担当）、5月に小林（経理総務）、9月末に下村（海外）が非常勤で勤務開始（下村は来年4月から常勤）。
- 2月に篠崎（海外）が退職。
- 雇用調整助成金による休業は3月で終了。井口・藤原・梶田も常勤に復帰。
- 来年4月から山本（関西）が常勤決定。



< NICE の職員（専従・パートタイム・特別委託）一覧（各列の数字は月） >

氏名	勤務期間	出身	役職	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
開澤真一郎	92.04～	神奈川	代表/海外事業部長/寄付部長	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
井口育紀	08.06～	埼玉	事務局長/集団事業部長/関西事務局	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
水口美穂	12.04～	大阪	北陸事務局長	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
長谷川晋理	17.07～	徳島	徳島センター長	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
藤原愛	19.02～	東京	子ども連携事業担当/東海地域担当	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
梶田真美	20.01～	宮崎	国内事業部長/経理・総務部長	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
山口紗矢佳	21.03～	広島	オンライン事業部長	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
大石絵理	22.03～	千葉	海外事業部主任	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
篠崎友	22.12～	神奈川	海外事業部主任	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
田中瑛子	23.04～	東京	広報事業部主任	-	-	-	△	△	△	△	△	△	△	△	△
小林美貴	23.05～	長野	経理・総務事業部主任	-	-	-	-	△	△	△	△	△	△	△	△
下村咲頼	23.09～	愛知	海外事業部主任	-	-	-	-	-	-	-	-	△	△	△	△

◎：フルタイム。○：部分勤務（半分以上）。△：部分勤務（半分以下）。休：完全休業。－：退職。▲：特別事業契約。▼：産休・育休

10-6) 2030 年の 5 大目標と、2024 年のステップ

2030 年の目標	2024 年の目標
① 会員とチーム ：Bar や家族向け企画等、過去会員が気軽にに関わり、活躍できる場を作る。実態を調査、支援が必要なチームを整理し、効果的なテコ入れを行う。	☆ 全国事務局や都内で、会員イベントを積極開催！ ☆ 大阪市弁天町のオフィスでも、4月から毎月開催。 ☆ 富田林ハウスの納屋改修 workcamp を企画してファンを増やし、訪れる会員や参加者を増加。 ☆ 未登録だが活動が盛んなチームに、登録を打診。 ☆ 休止中のチームに連絡。必要ならサポート。
② 専従職員 ：事業管理や業務計画のシステムを大改革し、効率化と共有度を向上。	全国事務局に1名住込職員（総合担当）を確保。4月にオンライン・インターン3期生5名を確保。余裕をもった仕事ができる環境づくり。
③ 地方事務局 ：グローバル・インターン（GI）も活用しながら、東北・北陸・関西・九州の活動を発展。アジアの受入恒例開催地でも、GIを置いてつながり強化。	ワークキャンプ盛り上げ隊、再募集し24年こそ盛り上げ、10名確保！都内に出張所を検討。

10-7) 北陸（新潟・富山・石川・福井）を概観すると、

【3大ニュース】

- ① 事業（グループ・ワークキャンプ）：2 か所 3 回実施！グルキャンの強みを活かした地域との継続的な交流も
 - ② 事業（週末ワークキャンプ）：新潟県長岡市山古志で新規開催！（今後も継続！）
 - ③ その他：上麦口へ、地元の小松大学生が参加してくれた（地域→地域への参加推進）
- ◆北陸への参加者：短期 23 名(2 か所 5 回)、週末 50 名(4 か所 12 回)、グル 30 名(3 か所 3 回) 計 103 名！

2030 年の目標	2024 年の目標
① 開催地の「次」を担う人や事業を作る！ 各県 5 か所 10 事業ずつ！北陸発事業を 5 回！	既存事業の継続や復活。新規の開催地・分野も開拓！ 短期は 6 か所 8 事業。超短期参加等の選択肢も増やす
② 北陸からの参加者 50→100 名に！	北陸からの参加者 30 名へ！
③ 多様性のある参加者・地域が集う場づくり。 寄合の場としての事務局づくり。	親子プログラムを企画(各県 1 回ずつ・計 4 回)
④ 安心感のあるボランティア団体として、地域の 様々な団体と連携し、地域づくりを行う。	地元大学や行政と連携し、新規開拓地やキーパーソン と出会う
⑤ 各県に職員を置き、事業運営と地域貢献を向上。	地域活動をしてみたい人へ声掛けをしていく。

10-8) 長野（+新潟）を概観すると、

【3大ニュース】

- ① 長野 NICE の復活！イベントにて NICE ブースを出展（職員ききの地元、信濃町）
- ② 新規ワークキャンプが実現！（安曇野、美麻）
- ③ メンバー集めを開始。

2030 年の目標	2024 年の目標
① 長野 NICE として活動や拠点があ クティブに動いている。	A) 会員：長野、新潟 NICE のアクティブメンバー 5 名確保（現地点で 長野で活動されている方との連携及びワーキャン経験者との連携） B) 広報：説明会の開催。イベントへの NICE ブース出展 C) 事業：既存事業の継続、開催者との連携（真木、安曇野、美麻等）
② 長野・新潟からの参加者の増加 （①の成果として）	長野・新潟からの参加者を 2 倍に増やす。
③ 多様な参加者・地域が集う場作 り。学生・親子・シニア等	ワークキャンプ経験者を招いたトークショーやイベント（世界の料理体 験、写真展）を開催して様々な層が集い、意見共有・交流する場を創る。

10-9) 東海（岐阜・静岡・愛知）を概観すると、

2030 年の目標	2024 年の目標
①連携：東海地域の大学との提携数を 10 増やす！	* 既存事業の継続と、来年度提携数を 2 増やす。 * 愛知・岐阜の教育機関での NICE の知名度向上。
②福祉：子ども連携事業を拡大し、東海地域の子ども 福祉問題に取り組む団体として頭に浮かぶ存在に！	* 開催地開拓と情報発信の強化 * 大学や行政機関と連携した事業の推進
③連携：企業 CSR の促進。長期目線での事業別寄付 を獲得！	* 助成金獲得の実績作り * 企業寄付の営業強化
④会員：会員活動（主にないちゅ）の活発化。過去会 員のネットワーク化。イベントや研修等の自主運営	* 新旧会員が集まれる場を年に 2 回設ける * 地域特化型インターン生の募集
⑤週末：東海地域の週末ワークキャンプの活発化	* 過去に週末ワークキャンプを行ってきた事業の復活 * 新規週末ワークキャンプ開催地の開拓・活性化

10-10) 西日本（近畿・中国・四国地方）を概観すると、

【2大ニュース】

①（事業）新町（徳島）で 24 名受入見込み！児童館事業も拡大！吉野川・都賀で福岡県の高校生事業実施！

新町のプログラムに国内外から 24 名受入見込み！2019 年から地域の小学校・児童館で交流事業を行ってきたが、徐々に児童館での活動が広がって徳島市内 2 ヶ所、吉野川市 2 ヶ所で実施。外国人ボランティアの参加者からも人気。19 年までベトナムで行っていた福岡県の高校生事業が 23 年に国内で復活。9 名の高校生たちが徳島県吉野川フェスティバルのゴミステーション運営や島根県都賀で伝統漁法「築漁」の築づくりに取り組んだ。

②（事業）国際ワークキャンプによって整備された富田林市中野町の放置竹林が公園に！

寄贈いただいた大阪府富田林市中野町の古民家に隣接する放置竹林。この古民家は 2012 年～2013 年にかけて NICE の事務局として使用し、職員や中長期ボランティアが滞在し、国際ワークキャンプによる竹林整備、富田林の自然を守る会によるメンテナンスによって、毎年 5 月～6 月にかけてホテルが数百匹集まる竹林になった。竹林の地権者の方々が富田林市に寄贈し、4 月に岸本記念自然緑地公園に認定された。

2030 年の目標	2024 年の目標
①運営：中国・四国地方に 1 つずつ地方ワークキャンプセンターを設立！	* 中国地方在住のアクティブ会員同士をつなぎ、開催地の方々も招いたイベントや合宿を実施。連携を強化させる。 * 新町（徳島）、大井（徳島）でグローバルインターンを確保。受け入れ体制を充実させ、多くの事業やボランティアを受け入れられるようにする。
②運営：ボランティアの集まるオフィスづくり。	* 弁天町のオフィスでは、イベントを積極的に実施。富田林ハウスの納屋改修ワークキャンプを企画し自分達の手でリノベーション。ファンを増やし、訪れる会員や参加者を増やす。
③連携：企業 CSR の促進。UPS のように開催地とつながる企業を 2 社増やす！	* 外部イベントに積極的に参加し関係づくり。
④教育：授業×ワークキャンプの定例化！四国 4 大学でワークキャンプ！	* 大学営業を積極的に行い、新たに 2 学校で授業を行う。 * 学校本体との連携、サークルとの連携に注力し、2 事業獲得を目指す。
⑤海外：インドネシア、マレーシア事業が継続参加型ワークキャンプに。	* 関西事務局職員が 1 ヶ国で主催事業を実施。



これからも皆さまと力を合わせながら、「カラフルでヘルシーな世の中」を目指して、活動に励んで参りますので、よろしくお願いいたします！（理事・職員一同）

NICE 総合報告書 2023

2023 年 12 月 15 日暫定版 ●編集：開澤真一郎（NICE 代表）
 特定非営利活動法人 NICE（日本国際ワークキャンプセンター）
 ウェブ：<https://nice1.gr.jp> メール：info@nice1.gr.jp（一般問合せ）